

小規模企業景気動向調査 [2024年2月期調査]

～経済の正常化が進みつつあるが、コスト高騰に価格転嫁が追いついていない小規模企業景況～

<産業全体>

2月期の産業全体の景況は、採算・資金繰り・業況 DI が小幅に改善した一方で、売上額 DI がわずかに悪化した。インバウンド需要の活発化等を中心として、売上額 DI がプラス値を示す業種が増え経済の正常化が進みつつある。資金繰り・採算 DI は6期連続で改善しているものの、全業種においてマイナス値で推移しており、コスト高騰に価格転嫁が追いつかぬ状況が続いている。

DI	1月	2月	前月比
売上額	8.1	7.0	▲1.1
採算	▲16.8	▲14.2	2.6
資金繰り	▲14.1	▲11.4	2.7
業況	▲11.3	▲7.7	3.6

<製造業(食料品、繊維、機械・金属)> 人手不足や価格転嫁等の問題が山積している製造業

製造業は、採算・資金繰り・業況 DI が小幅に改善、売上額 DI が小幅に悪化した。

食料品関連では、暖冬の影響によりシーズン向けの商品を扱う店舗は売上が伸び悩んでいる。慢性的な人手不足は続いていて苦しい状況。繊維工業関連の事業者は、季節商品の製造時期で、業務量が多いものの採算は悪い。メーカーも物価高の影響で単価を引き上げることが難しいとの話で、価格交渉がうまく進んでいない。機械金属関連の事業者は、受注が減少傾向。

DI	1月	2月	前月比
売上額	10.5	8.3	▲2.2
採算	▲17.8	▲13.6	4.2
資金繰り	▲13.9	▲11.8	2.1
業況	▲10.4	▲8.0	2.4

<建設業> 災害特需で需要はあるが、材料不足等で稼働率が低下している建設業

建設業は、採算・資金繰り DI が小幅に改善、業況 DI は大幅に改善、売上額 DI はわずかに悪化した。

記録的な暖冬で、冬場の除雪を請け負っている建築業者の収入が大きく減少。災害復旧工事等での需要はあるが、工事が一斉稼働したことにより、材料不足が発生している。降雪が少なく、多くの事業者が例年より早く着工でき業況は上向き傾向。年度内での工期終了案件が多く、繁忙期では人手不足で工期の長期化や回転率低下が課題。

DI	1月	2月	前月比
売上額	12.4	11.4	▲1.0
採算	▲19.7	▲14.8	4.9
資金繰り	▲15.7	▲11.6	4.1
業況	▲12.0	▲6.3	5.7

<小売業(衣料品、食料品、耐久消費財)> 売上額 DI は悪化も、価格転嫁が進んでいる小売業

小売業は、採算・資金繰り・業況 DI が小幅に改善した一方で、暖冬で季節性商品の売れ行きが落ち込み、売上額 DI が小幅に悪化した。

コロナ禍はすべて袋詰めで販売していたが、コロナ前のように量り売りができるようになってきたのは好材料。年末年始消費の反動が2月の売上に影響している。耐久消費財は、電気料金値上げの影響に伴い省エネ家電販売の動きが堅調。各種商品の値上げが進み、必要な商品を必要な数だけ買い上げる顧客傾向にある。

DI	1月	2月	前月比
売上額	2.0	▲0.2	▲2.2
採算	▲21.0	▲18.4	2.6
資金繰り	▲18.6	▲15.2	3.4
業況	▲17.3	▲13.7	3.6

<サービス業(旅館、クリーニング、理・美容)> コスト高の影響や価格転嫁に苦慮しているサービス業

サービス業は、売上額・資金繰り DI がわずかに改善、業況 DI が小幅に改善、採算 DI がわずかに悪化した。

宿泊業ではインバウンドの影響により売上確保につながっている。クリーニング関連では、設備更新ができていない事業者では、燃費の悪さが経費圧迫の問題となっている。原材料エネルギー価格の高止まりが続き、価格転嫁に苦戦。理・美容関連は昨年比較で好転している。既存店は新規需要獲得が存続の分かれ目となる。

DI	1月	2月	前月比
売上額	7.5	8.7	1.2
採算	▲9.0	▲10.0	▲1.0
資金繰り	▲8.0	▲6.8	1.2
業況	▲5.7	▲2.8	2.9

調査概要

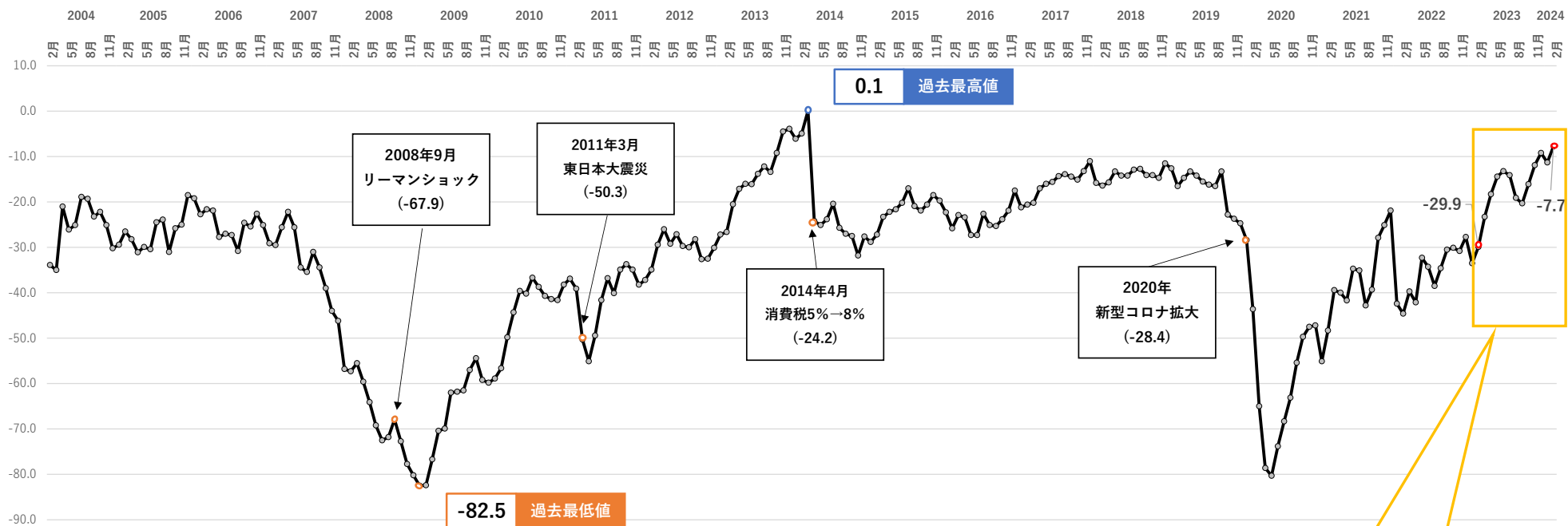
・調査対象：全国 302 商工会の経営指導員(有効回答数:215/回答率 71.1%)

・調査時点：2024年2月末

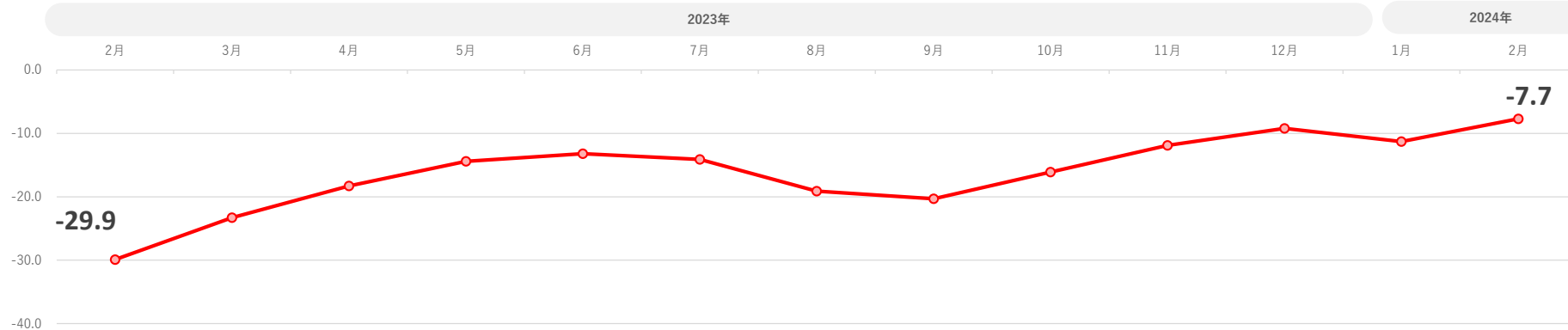
・調査方法：対象商工会経営指導員による調査票への選択記入式

※ DI(景気動向指数)は各調査項目について、増加(好転)企業割合から減少(悪化)企業割合を差し引いた値を示す。

小規模企業景気動向調査 産業全体の業況DIグラフ～過去20年のトレンド～



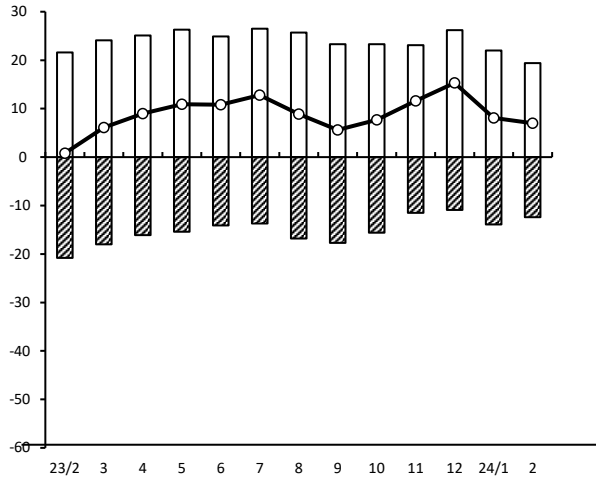
産業全体の業況DIグラフ～直近1年間～



小規模企業景気動向調査(2024年2月期)

産業全体(前年同月比)

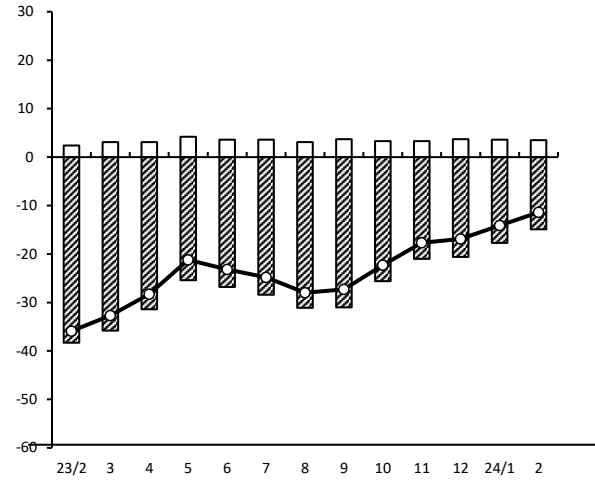
売上額



(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/2	21.6	-20.8	0.8
3	24.1	-18.0	6.1
4	25.1	-16.1	9.0
5	26.3	-15.4	10.9
6	24.9	-14.1	10.8
7	26.5	-13.7	12.8
8	25.7	-16.8	8.9
9	23.3	-17.7	5.6
10	23.3	-15.6	7.7
11	23.1	-11.5	11.6
12	26.2	-10.9	15.3
24/1	22.0	-13.9	8.1
2	19.4	-12.4	7.0

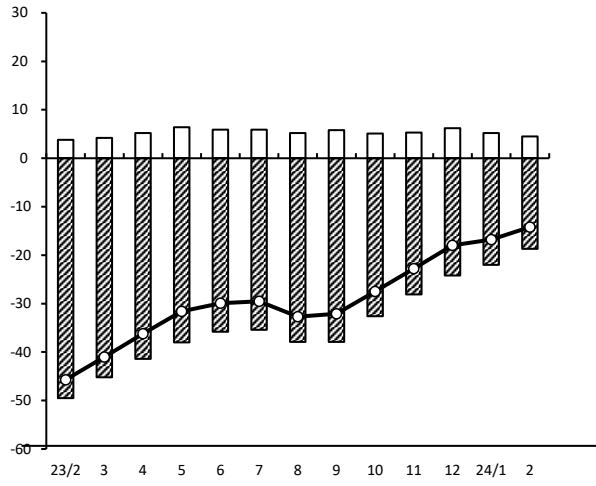
資金繰り



(年月)

年/月	好転	悪化	DI
23/2	2.4	-38.3	-35.9
3	3.1	-35.8	-32.7
4	3.1	-31.4	-28.3
5	4.2	-25.4	-21.2
6	3.6	-26.8	-23.2
7	3.6	-28.4	-24.8
8	3.1	-31.1	-28.0
9	3.7	-31.0	-27.3
10	3.3	-25.6	-22.3
11	3.3	-21.0	-17.7
12	3.7	-20.6	-16.9
24/1	3.6	-17.7	-14.1
2	3.5	-14.9	-11.4

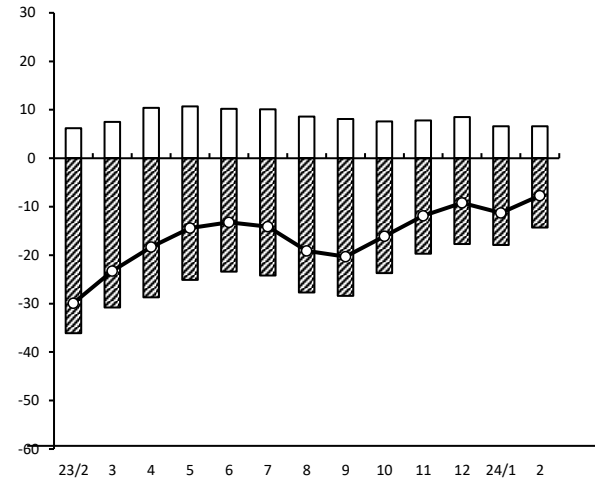
採算



(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/2	3.8	-49.5	-45.7
3	4.2	-45.2	-41.0
4	5.2	-41.4	-36.2
5	6.4	-38.0	-31.6
6	5.9	-35.8	-29.9
7	5.9	-35.4	-29.5
8	5.2	-37.9	-32.7
9	5.8	-37.9	-32.1
10	5.1	-32.6	-27.5
11	5.3	-28.1	-22.8
12	6.2	-24.2	-18.0
24/1	5.2	-22.0	-16.8
2	4.5	-18.7	-14.2

業界の業況

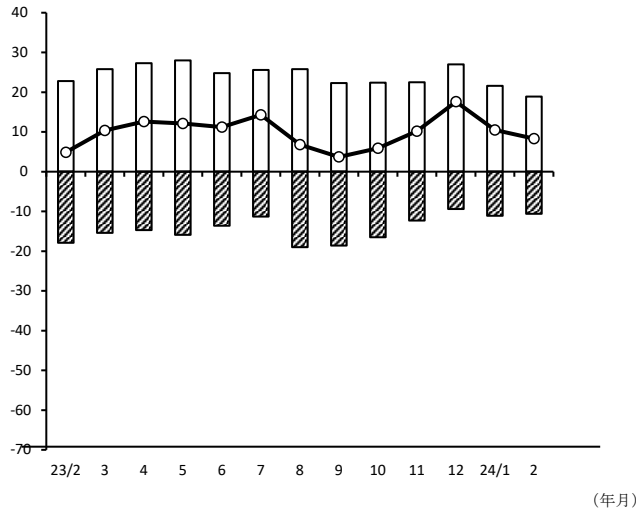


(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/2	6.2	-36.1	-29.9
3	7.5	-30.8	-23.3
4	10.4	-28.7	-18.3
5	10.7	-25.1	-14.4
6	10.2	-23.4	-13.2
7	10.1	-24.2	-14.1
8	8.6	-27.7	-19.1
9	8.1	-28.4	-20.3
10	7.6	-23.7	-16.1
11	7.8	-19.7	-11.9
12	8.5	-17.7	-9.2
24/1	6.6	-17.9	-11.3
2	6.6	-14.3	-7.7

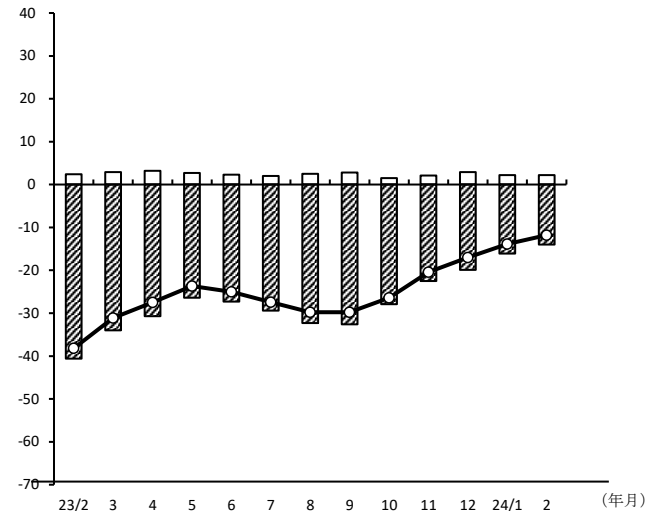
製 造 業(前年同月比)

売上額



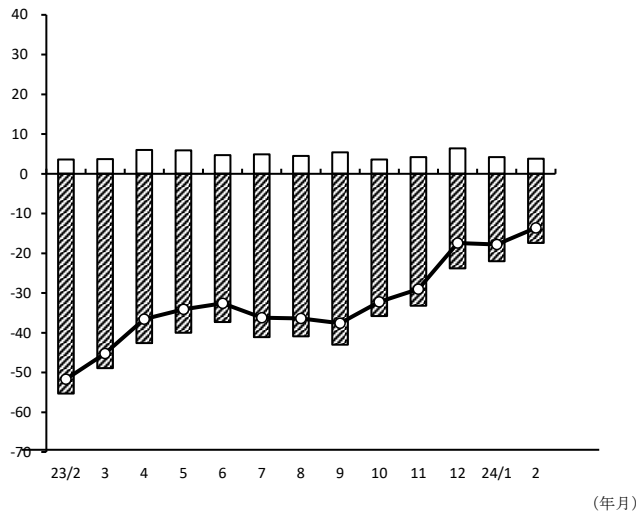
年/月	増加	減少	DI
23/2	22.8	-17.9	4.9
3	25.8	-15.4	10.4
4	27.3	-14.7	12.6
5	28.0	-15.9	12.1
6	24.8	-13.6	11.2
7	25.6	-11.3	14.3
8	25.8	-19.0	6.8
9	22.3	-18.6	3.7
10	22.4	-16.5	5.9
11	22.5	-12.3	10.2
12	27.0	-9.4	17.6
24/1	21.6	-11.1	10.5
2	18.9	-10.6	8.3

資金繰り



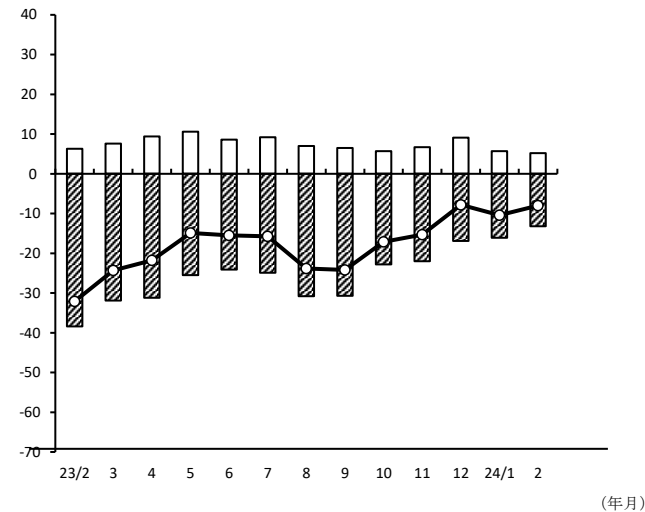
年/月	増加	減少	DI
23/2	2.4	-40.6	-38.2
3	2.9	-34.0	-31.1
4	3.2	-30.7	-27.5
5	2.7	-26.4	-23.7
6	2.3	-27.3	-25.0
7	2.0	-29.4	-27.4
8	2.5	-32.3	-29.8
9	2.8	-32.6	-29.8
10	1.5	-27.9	-26.4
11	2.1	-22.5	-20.4
12	2.9	-19.9	-17.0
24/1	2.2	-16.1	-13.9
2	2.2	-14.0	-11.8

採算



年/月	増加	減少	DI
23/2	3.6	-55.3	-51.7
3	3.7	-48.9	-45.2
4	6.0	-42.6	-36.6
5	5.9	-40.0	-34.1
6	4.7	-37.3	-32.6
7	4.9	-41.1	-36.2
8	4.5	-40.9	-36.4
9	5.4	-43.0	-37.6
10	3.6	-35.8	-32.2
11	4.2	-33.2	-29.0
12	6.4	-23.8	-17.4
24/1	4.2	-22.0	-17.8
2	3.8	-17.4	-13.6

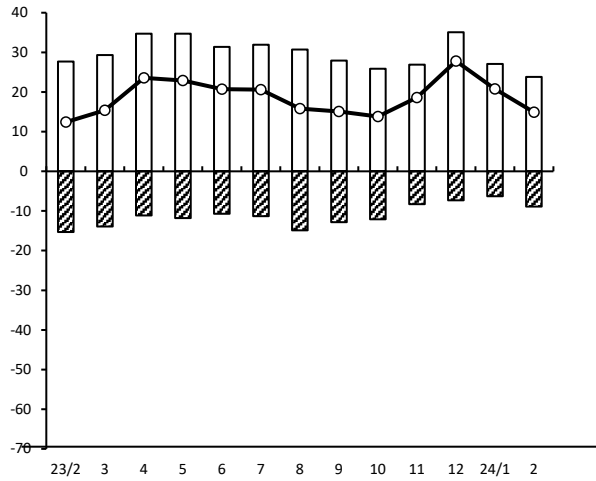
業界の業況



年/月	増加	減少	DI
23/2	6.3	-38.4	-32.1
3	7.6	-31.9	-24.3
4	9.4	-31.2	-21.8
5	10.6	-25.5	-14.9
6	8.6	-24.1	-15.5
7	9.2	-24.9	-15.7
8	7.0	-30.8	-23.8
9	6.5	-30.7	-24.2
10	5.7	-22.8	-17.1
11	6.7	-22.0	-15.3
12	9.1	-16.9	-7.8
24/1	5.7	-16.1	-10.4
2	5.2	-13.2	-8.0

製 造 業【食料品】（前年同月比）

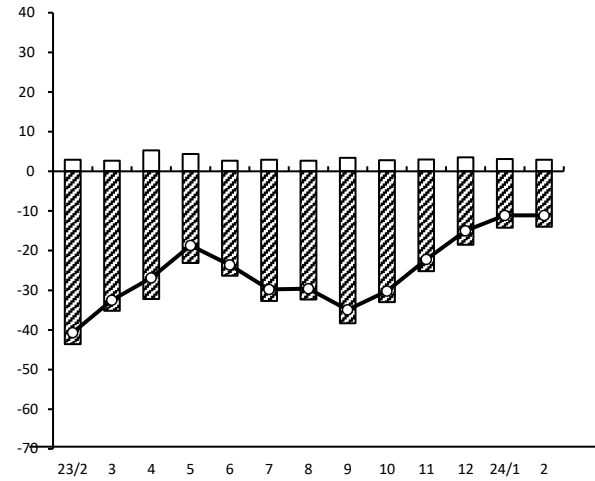
売上額



(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/2	27.7	-15.3	12.4
3	29.3	-13.9	15.4
4	34.7	-11.1	23.6
5	34.7	-11.8	22.9
6	31.4	-10.7	20.7
7	31.9	-11.3	20.6
8	30.7	-14.9	15.8
9	27.9	-12.8	15.1
10	25.9	-12.1	13.8
11	26.9	-8.3	18.6
12	35.1	-7.3	27.8
24/1	27.1	-6.3	20.8
2	23.8	-8.9	14.9

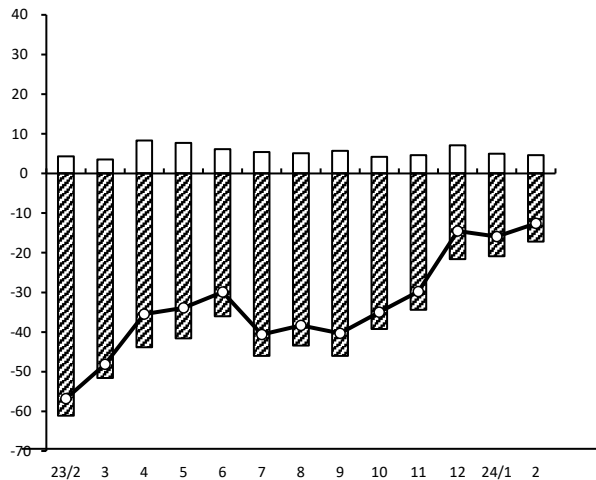
資金繰り



(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/2	2.9	-43.6	-40.7
3	2.7	-35.2	-32.5
4	5.3	-32.2	-26.9
5	4.4	-23.1	-18.7
6	2.7	-26.3	-23.6
7	2.9	-32.7	-29.8
8	2.7	-32.3	-29.6
9	3.4	-38.3	-34.9
10	2.8	-33.0	-30.2
11	3.0	-25.2	-22.2
12	3.5	-18.5	-15.0
24/1	3.1	-14.2	-11.1
2	2.9	-14.0	-11.1

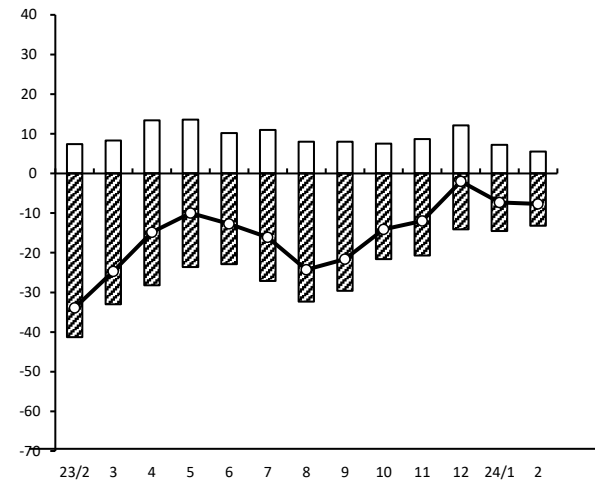
採算



(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/2	4.3	-61.1	-56.8
3	3.5	-51.6	-48.1
4	8.3	-43.8	-35.5
5	7.7	-41.6	-33.9
6	6.1	-36.0	-29.9
7	5.4	-46.0	-40.6
8	5.1	-43.4	-38.3
9	5.7	-46.0	-40.3
10	4.2	-39.2	-35.0
11	4.6	-34.4	-29.8
12	7.1	-21.6	-14.5
24/1	5.0	-20.9	-15.9
2	4.6	-17.2	-12.6

業界の業況

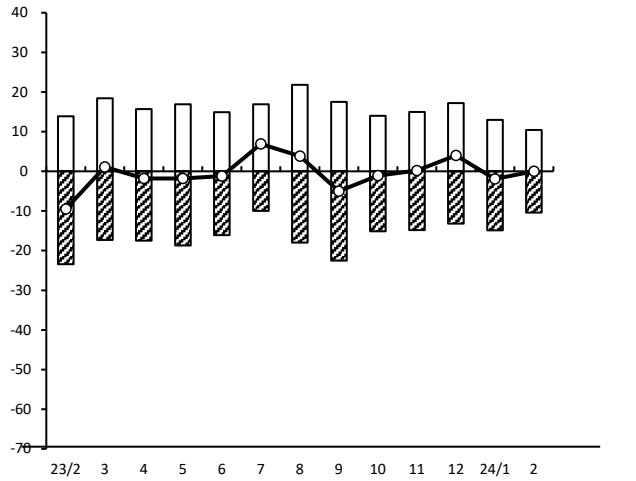


(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/2	7.4	-41.3	-33.9
3	8.3	-33.0	-24.7
4	13.4	-28.2	-14.8
5	13.6	-23.6	-10.0
6	10.2	-22.9	-12.7
7	11.0	-27.1	-16.1
8	8.0	-32.3	-24.3
9	8.0	-29.6	-21.6
10	7.5	-21.6	-14.1
11	8.7	-20.7	-12.0
12	12.1	-14.1	-2.0
24/1	7.2	-14.5	-7.3
2	5.5	-13.2	-7.7

製 造 業【繊維】（前年同月比）

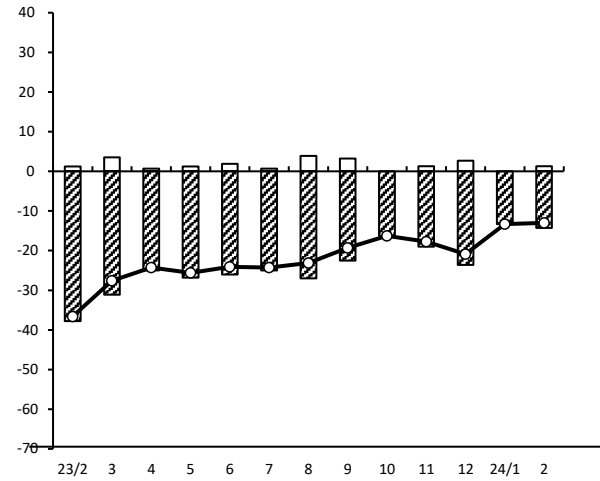
売上額



(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/2	13.9	-23.4	-9.5
3	18.4	-17.3	1.1
4	15.7	-17.5	-1.8
5	16.9	-18.7	-1.8
6	14.9	-16.1	-1.2
7	16.9	-10.0	6.9
8	21.8	-18.0	3.8
9	17.5	-22.5	-5.0
10	14.0	-15.1	-1.1
11	15.0	-14.8	0.2
12	17.2	-13.2	4.0
24/1	13.0	-14.9	-1.9
2	10.4	-10.4	0.0

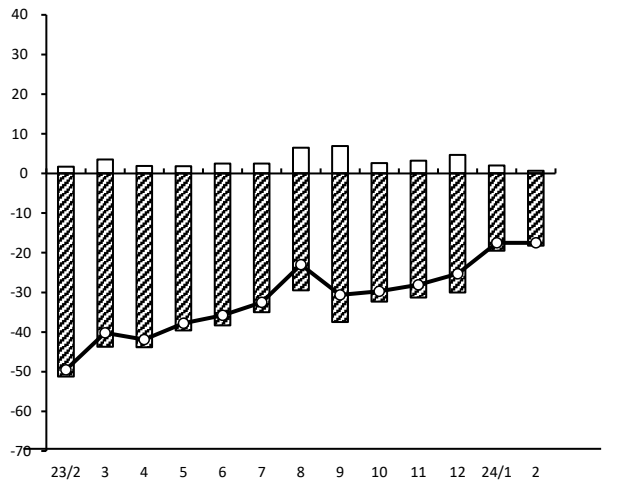
資金繰り



(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/2	1.2	-37.8	-36.6
3	3.5	-31.1	-27.6
4	0.7	-25.0	-24.3
5	1.2	-26.8	-25.6
6	1.9	-26.0	-24.1
7	0.7	-25.0	-24.3
8	3.9	-27.0	-23.1
9	3.2	-22.5	-19.3
10	0.0	-16.3	-16.3
11	1.3	-19.0	-17.7
12	2.7	-23.6	-20.9
24/1	0.0	-13.3	-13.3
2	1.3	-14.3	-13.0

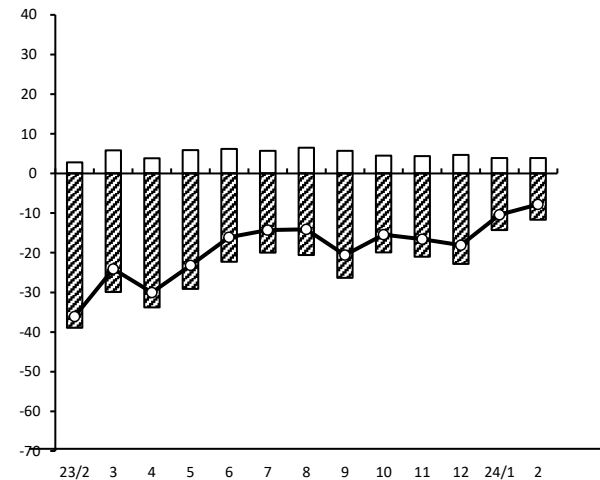
採算



(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/2	1.7	-51.2	-49.5
3	3.5	-43.7	-40.2
4	1.9	-43.8	-41.9
5	1.8	-39.6	-37.8
6	2.5	-38.3	-35.8
7	2.5	-35.0	-32.5
8	6.5	-29.5	-23.0
9	6.9	-37.5	-30.6
10	2.6	-32.3	-29.7
11	3.2	-31.3	-28.1
12	4.7	-30.0	-25.3
24/1	2.0	-19.5	-17.5
2	0.7	-18.2	-17.5

業界の業況

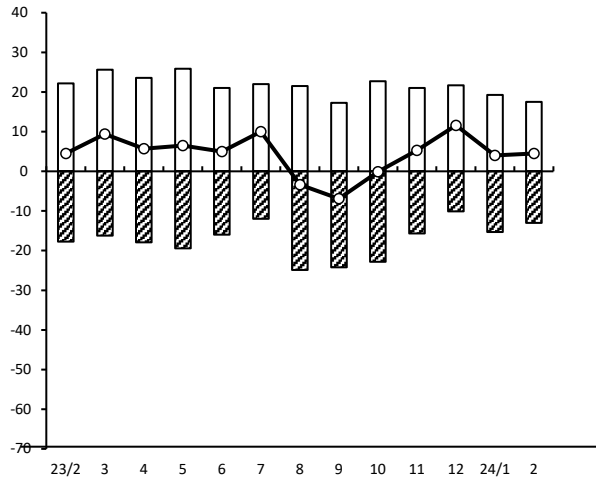


(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/2	2.8	-38.9	-36.1
3	5.8	-29.9	-24.1
4	3.8	-33.8	-30.0
5	5.9	-29.1	-23.2
6	6.2	-22.3	-16.1
7	5.7	-20.0	-14.3
8	6.5	-20.6	-14.1
9	5.7	-26.3	-20.6
10	4.5	-19.9	-15.4
11	4.4	-21.0	-16.6
12	4.7	-22.8	-18.1
24/1	3.9	-14.3	-10.4
2	3.9	-11.7	-7.8

製 造 業 【機械・金属】（前年同月比）

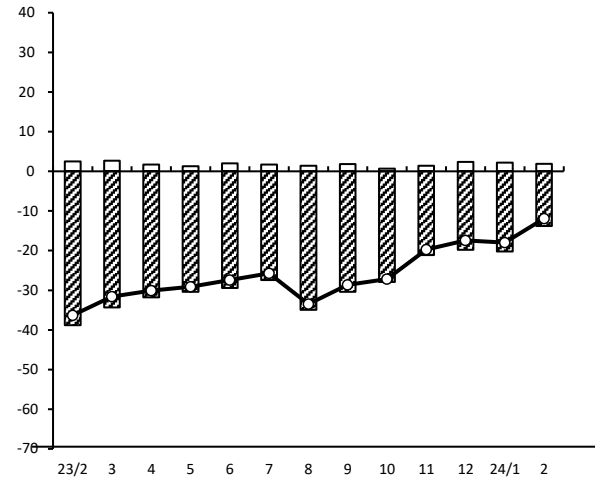
売上額



(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/2	22.2	-17.7	4.5
3	25.6	-16.2	9.4
4	23.6	-17.9	5.7
5	25.9	-19.4	6.5
6	21.0	-16.0	5.0
7	22.0	-12.0	10.0
8	21.5	-24.9	-3.4
9	17.3	-24.2	-6.9
10	22.7	-22.8	-0.1
11	21.0	-15.7	5.3
12	21.7	-10.1	11.6
24/1	19.3	-15.3	4.0
2	17.5	-13.0	4.5

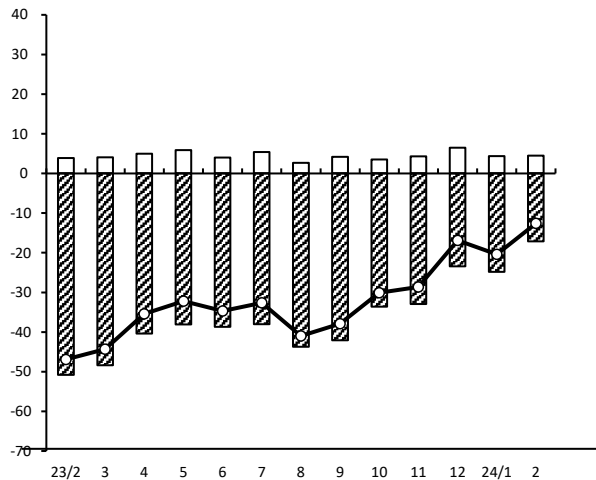
資金繰り



(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/2	2.5	-38.8	-36.3
3	2.7	-34.3	-31.6
4	1.7	-31.8	-30.1
5	1.3	-30.4	-29.1
6	2.0	-29.4	-27.4
7	1.7	-27.4	-25.7
8	1.4	-34.9	-33.5
9	1.8	-30.4	-28.6
10	0.7	-27.9	-27.2
11	1.4	-21.1	-19.7
12	2.4	-19.8	-17.4
24/1	2.2	-20.2	-18.0
2	1.9	-13.8	-11.9

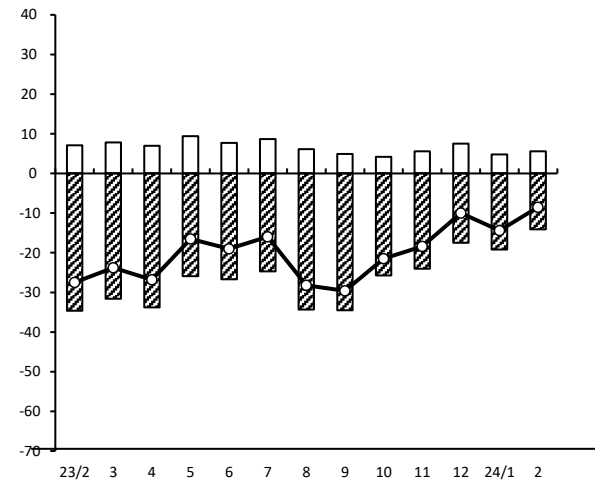
採算



(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/2	3.9	-50.8	-46.9
3	4.1	-48.4	-44.3
4	5.0	-40.4	-35.4
5	5.9	-38.1	-32.2
6	4.0	-38.7	-34.7
7	5.4	-38.0	-32.6
8	2.7	-43.7	-41.0
9	4.2	-42.1	-37.9
10	3.5	-33.6	-30.1
11	4.3	-32.9	-28.6
12	6.5	-23.4	-16.9
24/1	4.4	-24.8	-20.4
2	4.5	-17.1	-12.6

業界の業況

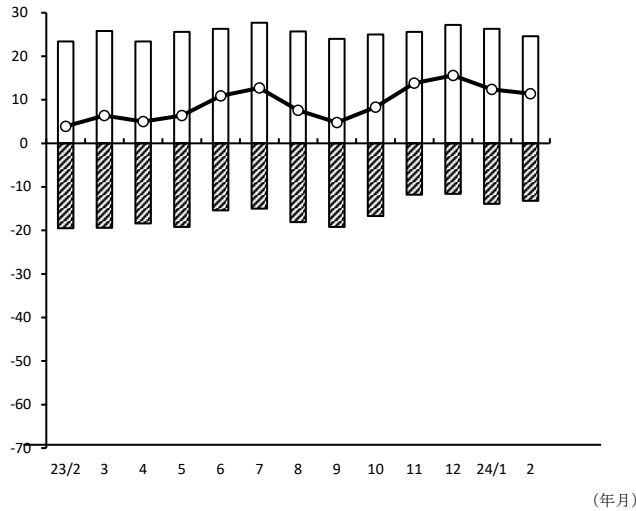


(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/2	7.1	-34.6	-27.5
3	7.8	-31.6	-23.8
4	7.0	-33.8	-26.8
5	9.4	-25.9	-16.5
6	7.7	-26.7	-19.0
7	8.7	-24.7	-16.0
8	6.1	-34.3	-28.2
9	4.9	-34.5	-29.6
10	4.2	-25.7	-21.5
11	5.6	-24.0	-18.4
12	7.5	-17.5	-10.0
24/1	4.8	-19.2	-14.4
2	5.6	-14.1	-8.5

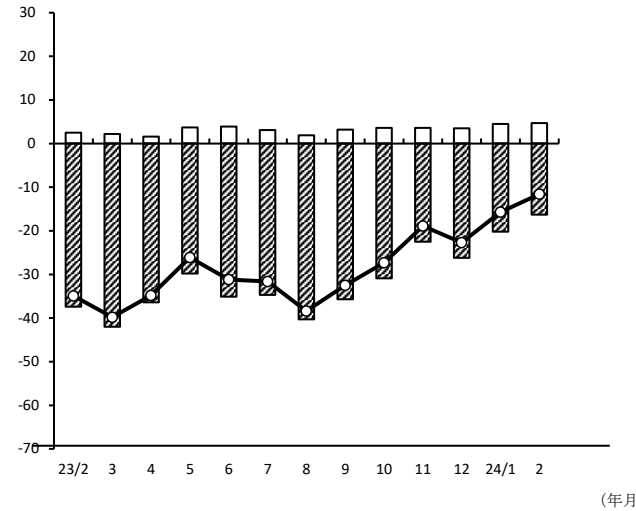
建設業(前年同月比)

売上額



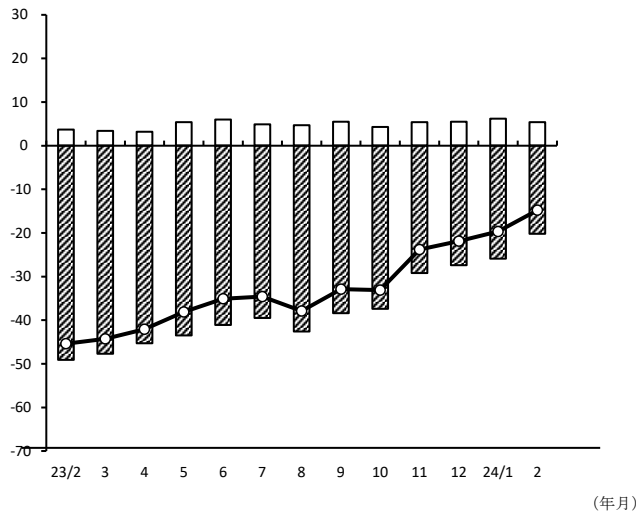
年/月	増加	減少	DI
23/2	23.4	-19.5	3.9
3	25.8	-19.4	6.4
4	23.4	-18.4	5.0
5	25.6	-19.2	6.4
6	26.3	-15.4	10.9
7	27.7	-15.0	12.7
8	25.7	-18.1	7.6
9	24.0	-19.2	4.8
10	25.0	-16.7	8.3
11	25.6	-11.8	13.8
12	27.2	-11.6	15.6
24/1	26.3	-13.9	12.4
2	24.6	-13.2	11.4

資金繰り



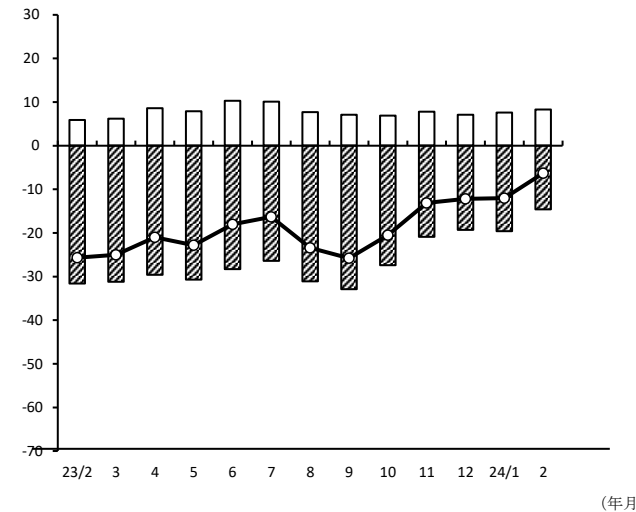
年/月	増加	減少	DI
23/2	2.5	-37.4	-34.9
3	2.2	-42.0	-39.8
4	1.6	-36.4	-34.8
5	3.7	-29.8	-26.1
6	3.9	-35.1	-31.2
7	3.1	-34.7	-31.6
8	1.9	-40.3	-38.4
9	3.2	-35.7	-32.5
10	3.6	-30.9	-27.3
11	3.6	-22.5	-18.9
12	3.5	-26.2	-22.7
24/1	4.5	-20.2	-15.7
2	4.7	-16.3	-11.6

採算



年/月	増加	減少	DI
23/2	3.7	-49.1	-45.4
3	3.4	-47.7	-44.3
4	3.2	-45.3	-42.1
5	5.4	-43.5	-38.1
6	6.0	-41.1	-35.1
7	4.9	-39.5	-34.6
8	4.7	-42.6	-37.9
9	5.5	-38.4	-32.9
10	4.3	-37.4	-33.1
11	5.4	-29.2	-23.8
12	5.5	-27.4	-21.9
24/1	6.2	-25.9	-19.7
2	5.4	-20.2	-14.8

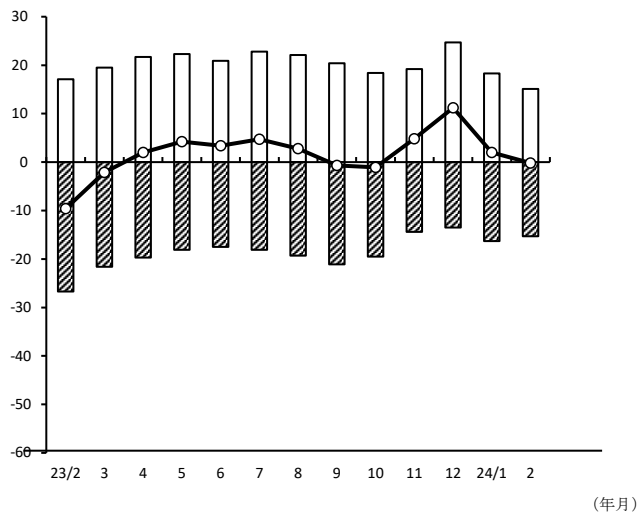
業界の業況



年/月	増加	減少	DI
23/2	5.9	-31.6	-25.7
3	6.2	-31.2	-25.0
4	8.6	-29.6	-21.0
5	7.9	-30.7	-22.8
6	10.3	-28.3	-18.0
7	10.1	-26.4	-16.3
8	7.7	-31.1	-23.4
9	7.1	-32.9	-25.8
10	6.9	-27.4	-20.5
11	7.8	-20.9	-13.1
12	7.1	-19.3	-12.2
24/1	7.6	-19.6	-12.0
2	8.3	-14.6	-6.3

小 売 業(前年同月比)

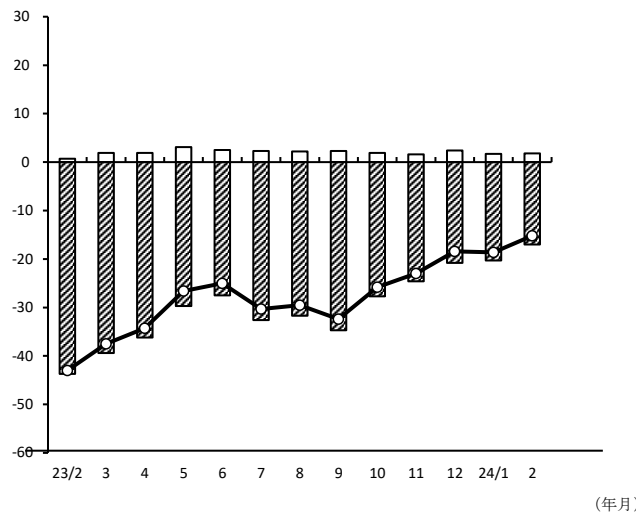
売上額



(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/2	17.1	-26.7	-9.6
3	19.5	-21.6	-2.1
4	21.7	-19.7	2.0
5	22.3	-18.1	4.2
6	20.9	-17.5	3.4
7	22.8	-18.1	4.7
8	22.1	-19.3	2.8
9	20.4	-21.1	-0.7
10	18.4	-19.5	-1.1
11	19.2	-14.4	4.8
12	24.7	-13.5	11.2
24/1	18.3	-16.3	2.0
2	15.1	-15.3	-0.2

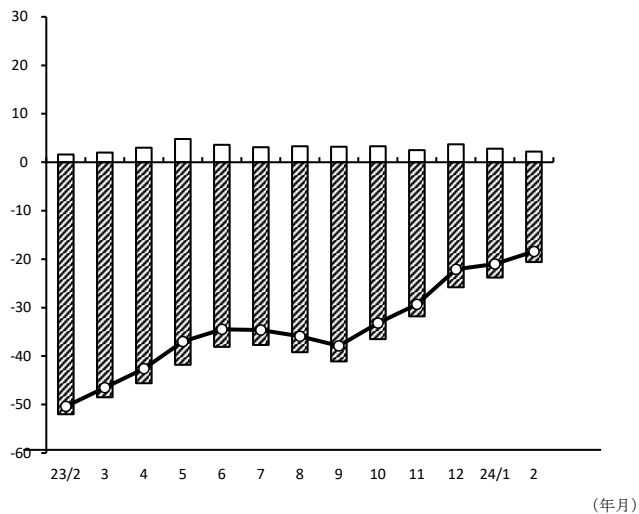
資金繰り



(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/2	0.7	-43.7	-43.0
3	1.9	-39.4	-37.5
4	1.9	-36.2	-34.3
5	3.1	-29.7	-26.6
6	2.5	-27.5	-25.0
7	2.3	-32.6	-30.3
8	2.2	-31.7	-29.5
9	2.3	-34.7	-32.4
10	1.9	-27.7	-25.8
11	1.6	-24.6	-23.0
12	2.4	-20.8	-18.4
24/1	1.7	-20.3	-18.6
2	1.8	-17.0	-15.2

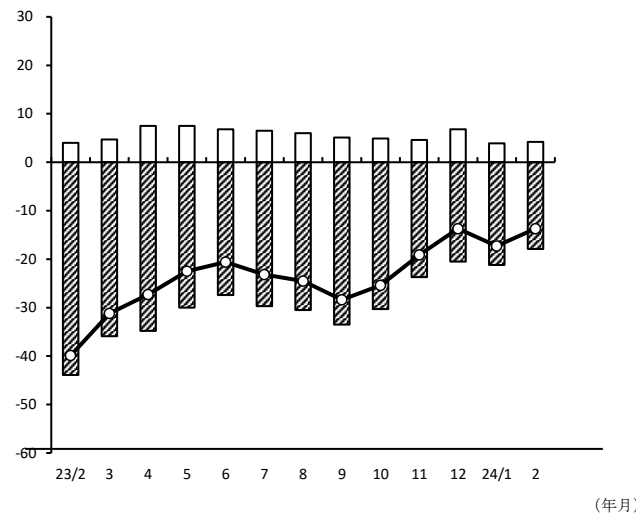
採算



(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/2	1.6	-52.0	-50.4
3	2.0	-48.5	-46.5
4	3.0	-45.6	-42.6
5	4.8	-41.8	-37.0
6	3.6	-38.1	-34.5
7	3.1	-37.7	-34.6
8	3.3	-39.2	-35.9
9	3.2	-41.1	-37.9
10	3.3	-36.5	-33.2
11	2.5	-31.8	-29.3
12	3.7	-25.8	-22.1
24/1	2.8	-23.8	-21.0
2	2.2	-20.6	-18.4

業界の業況

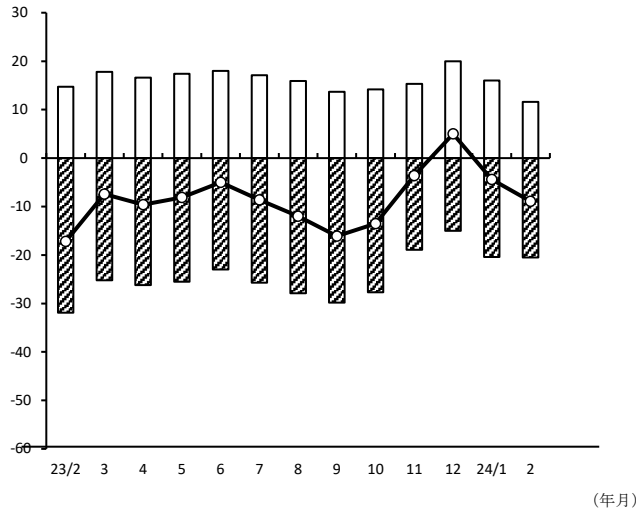


(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/2	4.0	-43.9	-39.9
3	4.7	-35.9	-31.2
4	7.5	-34.8	-27.3
5	7.5	-30.0	-22.5
6	6.8	-27.4	-20.6
7	6.5	-29.7	-23.2
8	6.0	-30.5	-24.5
9	5.1	-33.5	-28.4
10	4.9	-30.3	-25.4
11	4.6	-23.7	-19.1
12	6.8	-20.5	-13.7
24/1	3.9	-21.2	-17.3
2	4.2	-17.9	-13.7

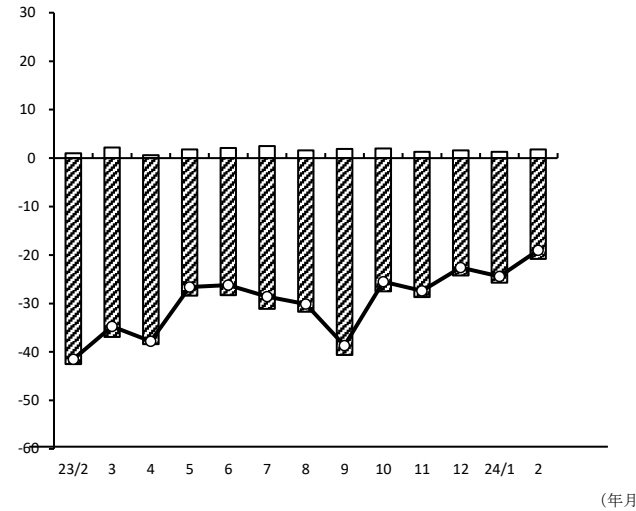
小 売 業【衣料品】（前年同月比）

売上額



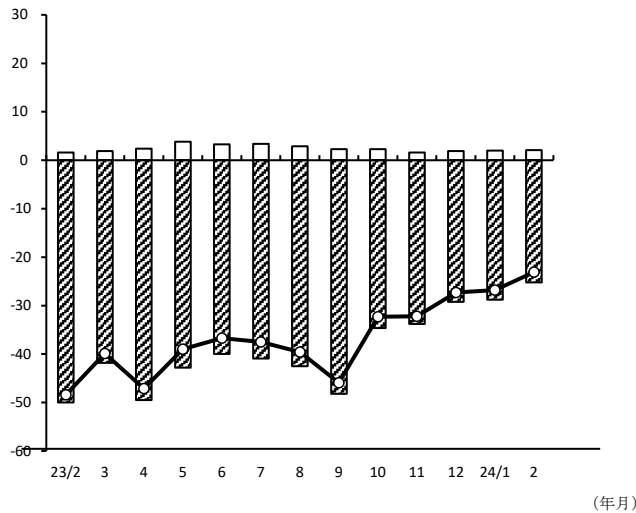
年/月	増加	減少	DI
23/2	14.7	-31.9	-17.2
3	17.8	-25.2	-7.4
4	16.6	-26.2	-9.6
5	17.4	-25.5	-8.1
6	18.0	-23.0	-5.0
7	17.1	-25.7	-8.6
8	15.9	-27.9	-12.0
9	13.7	-29.8	-16.1
10	14.2	-27.7	-13.5
11	15.3	-18.9	-3.6
12	20.0	-15.0	5.0
24/1	16.0	-20.4	-4.4
2	11.6	-20.5	-8.9

資金繰り



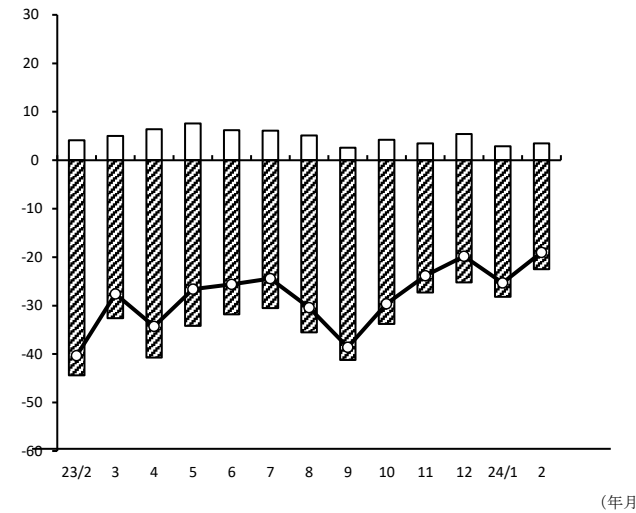
年/月	増加	減少	DI
23/2	1.0	-42.5	-41.5
3	2.2	-36.9	-34.7
4	0.6	-38.4	-37.8
5	1.8	-28.4	-26.6
6	2.1	-28.3	-26.2
7	2.5	-31.1	-28.6
8	1.6	-31.7	-30.1
9	1.9	-40.6	-38.7
10	2.0	-27.5	-25.5
11	1.3	-28.7	-27.4
12	1.6	-24.2	-22.6
24/1	1.3	-25.7	-24.4
2	1.8	-20.8	-19.0

採算



年/月	増加	減少	DI
23/2	1.6	-50.0	-48.4
3	1.9	-41.8	-39.9
4	2.4	-49.5	-47.1
5	3.8	-42.8	-39.0
6	3.3	-40.0	-36.7
7	3.4	-40.9	-37.5
8	2.9	-42.5	-39.6
9	2.3	-48.2	-45.9
10	2.3	-34.6	-32.3
11	1.6	-33.8	-32.2
12	1.9	-29.2	-27.3
24/1	2.0	-28.8	-26.8
2	2.1	-25.2	-23.1

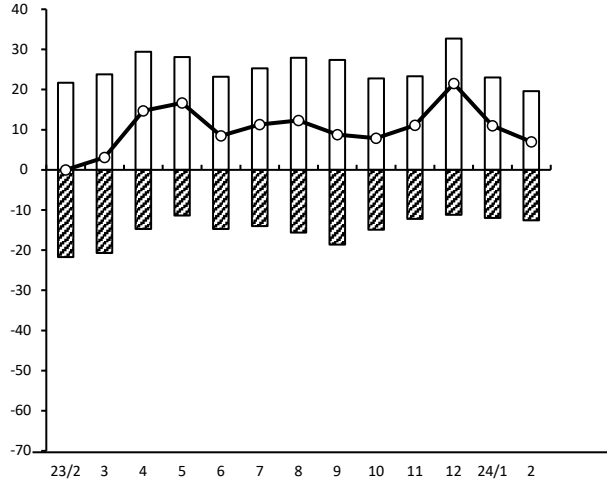
業界の業況



年/月	増加	減少	DI
23/2	4.1	-44.4	-40.3
3	5.0	-32.6	-27.6
4	6.4	-40.7	-34.3
5	7.6	-34.2	-26.6
6	6.2	-31.8	-25.6
7	6.1	-30.5	-24.4
8	5.1	-35.5	-30.4
9	2.6	-41.2	-38.6
10	4.2	-33.8	-29.6
11	3.5	-27.3	-23.8
12	5.4	-25.2	-19.8
24/1	2.9	-28.2	-25.3
2	3.5	-22.5	-19.0

小 売 業【食料品】（前年同月比）

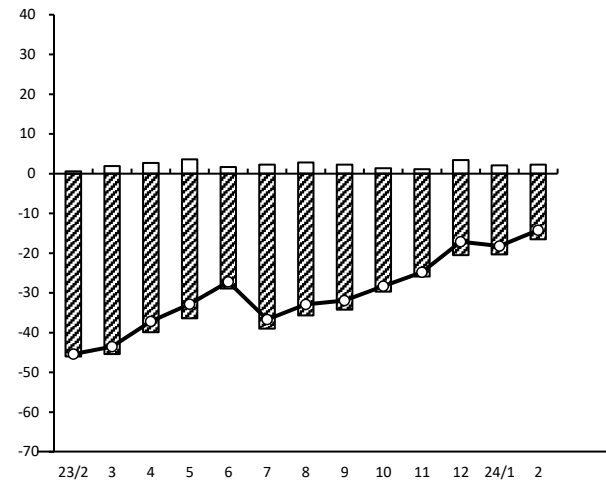
売上額



(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/2	21.7	-21.7	0.0
3	23.8	-20.7	3.1
4	29.4	-14.7	14.7
5	28.1	-11.4	16.7
6	23.2	-14.7	8.5
7	25.3	-14.0	11.3
8	27.9	-15.6	12.3
9	27.4	-18.6	8.8
10	22.8	-14.9	7.9
11	23.3	-12.2	11.1
12	32.7	-11.2	21.5
24/1	23.0	-12.0	11.0
2	19.6	-12.6	7.0

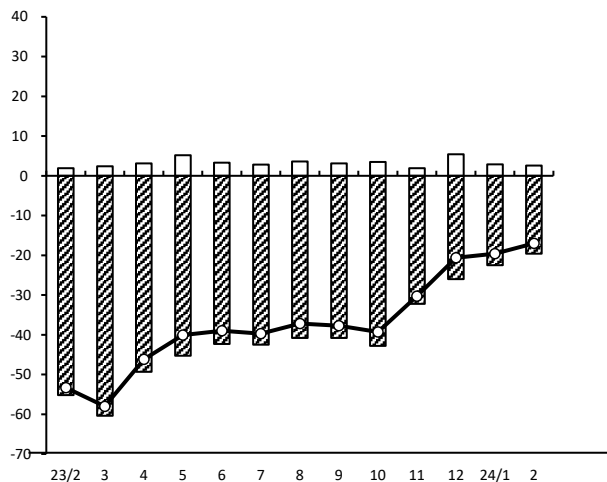
資金繰り



(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/2	0.6	-46.0	-45.4
3	1.9	-45.4	-43.5
4	2.7	-39.9	-37.2
5	3.6	-36.4	-32.8
6	1.7	-28.9	-27.2
7	2.3	-39.0	-36.7
8	2.8	-35.7	-32.9
9	2.3	-34.2	-31.9
10	1.4	-29.7	-28.3
11	1.1	-25.9	-24.8
12	3.4	-20.5	-17.1
24/1	2.1	-20.3	-18.2
2	2.3	-16.5	-14.2

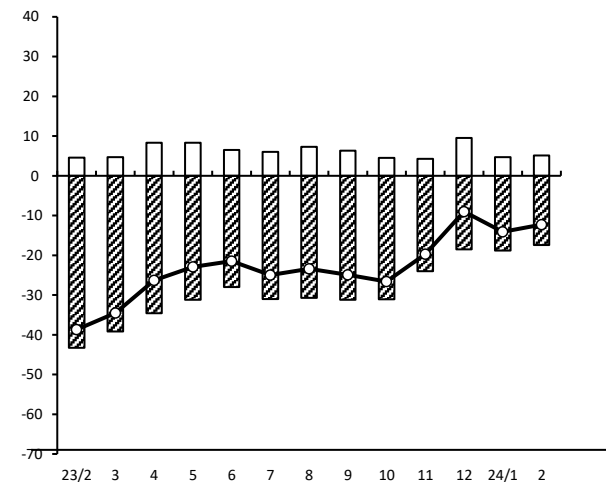
採算



(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/2	1.9	-55.2	-53.3
3	2.4	-60.4	-58.0
4	3.1	-49.3	-46.2
5	5.2	-45.3	-40.1
6	3.3	-42.3	-39.0
7	2.8	-42.5	-39.7
8	3.6	-40.8	-37.2
9	3.1	-40.8	-37.7
10	3.5	-42.8	-39.3
11	1.9	-32.2	-30.3
12	5.4	-26.0	-20.6
24/1	2.9	-22.5	-19.6
2	2.6	-19.6	-17.0

業界の業況

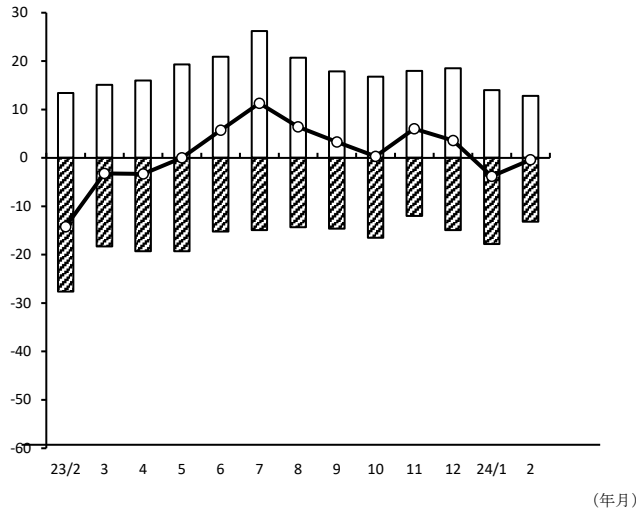


(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/2	4.6	-43.3	-38.7
3	4.7	-39.2	-34.5
4	8.3	-34.6	-26.3
5	8.3	-31.2	-22.9
6	6.5	-28.0	-21.5
7	6.0	-31.0	-25.0
8	7.3	-30.7	-23.4
9	6.3	-31.2	-24.9
10	4.5	-31.1	-26.6
11	4.3	-24.0	-19.7
12	9.5	-18.5	-9.0
24/1	4.7	-18.8	-14.1
2	5.1	-17.4	-12.3

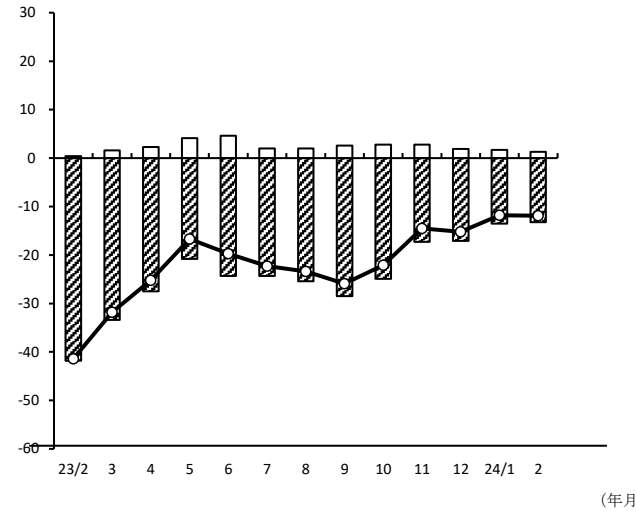
小 売 業【耐久消費財】（前年同月比）

売上額



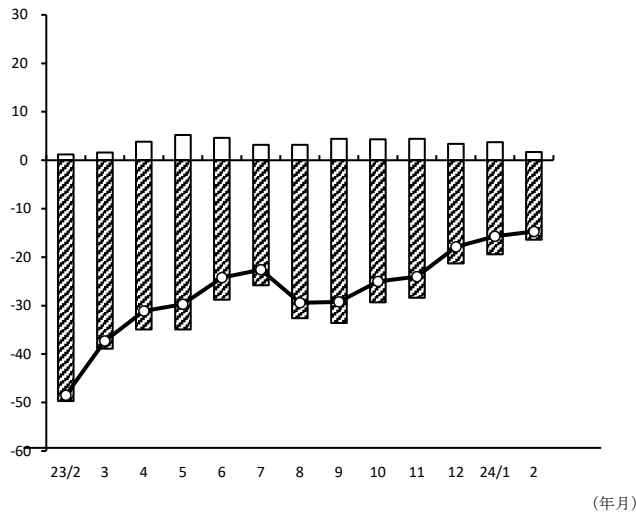
年/月	増加	減少	DI
23/2	13.4	-27.6	-14.2
3	15.1	-18.3	-3.2
4	16.0	-19.3	-3.3
5	19.3	-19.3	0.0
6	20.9	-15.2	5.7
7	26.2	-14.9	11.3
8	20.7	-14.3	6.4
9	17.9	-14.6	3.3
10	16.8	-16.5	0.3
11	18.0	-12.0	6.0
12	18.5	-14.9	3.6
24/1	14.0	-17.8	-3.8
2	12.8	-13.2	-0.4

資金繰り



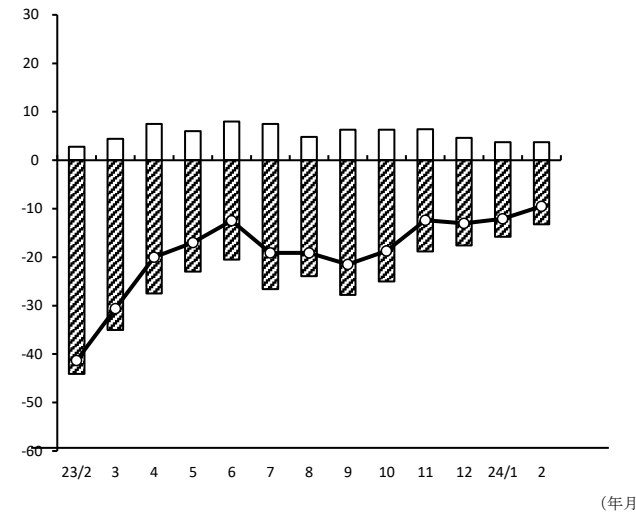
年/月	増加	減少	DI
23/2	0.4	-41.8	-41.4
3	1.6	-33.4	-31.8
4	2.3	-27.5	-25.2
5	4.1	-20.8	-16.7
6	4.6	-24.3	-19.7
7	2.0	-24.3	-22.3
8	2.0	-25.4	-23.4
9	2.6	-28.5	-25.9
10	2.8	-24.9	-22.1
11	2.8	-17.3	-14.5
12	1.9	-17.1	-15.2
24/1	1.7	-13.5	-11.8
2	1.3	-13.2	-11.9

採算



年/月	増加	減少	DI
23/2	1.2	-49.7	-48.5
3	1.6	-38.9	-37.3
4	3.8	-34.9	-31.1
5	5.2	-34.9	-29.7
6	4.6	-28.8	-24.2
7	3.2	-25.8	-22.6
8	3.2	-32.6	-29.4
9	4.4	-33.6	-29.2
10	4.3	-29.3	-25.0
11	4.4	-28.4	-24.0
12	3.4	-21.3	-17.9
24/1	3.7	-19.4	-15.7
2	1.7	-16.4	-14.7

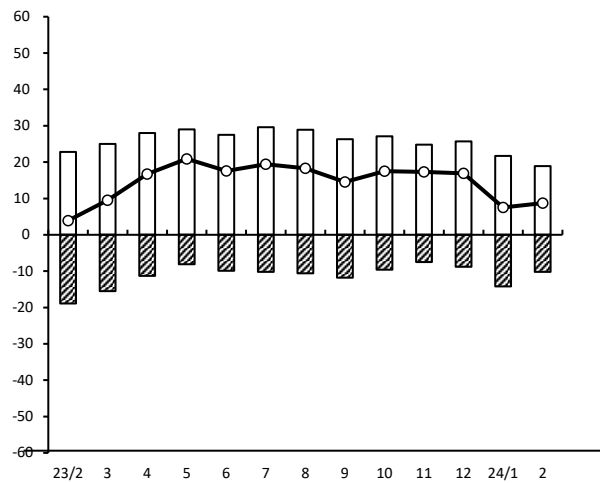
業界の業況



年/月	増加	減少	DI
23/2	2.8	-44.1	-41.3
3	4.4	-35.0	-30.6
4	7.5	-27.5	-20.0
5	6.0	-23.0	-17.0
6	8.0	-20.5	-12.5
7	7.5	-26.6	-19.1
8	4.8	-23.9	-19.1
9	6.3	-27.8	-21.5
10	6.3	-25.0	-18.7
11	6.4	-18.8	-12.4
12	4.6	-17.6	-13.0
24/1	3.7	-15.8	-12.1
2	3.7	-13.2	-9.5

サービス業(前年同月比)

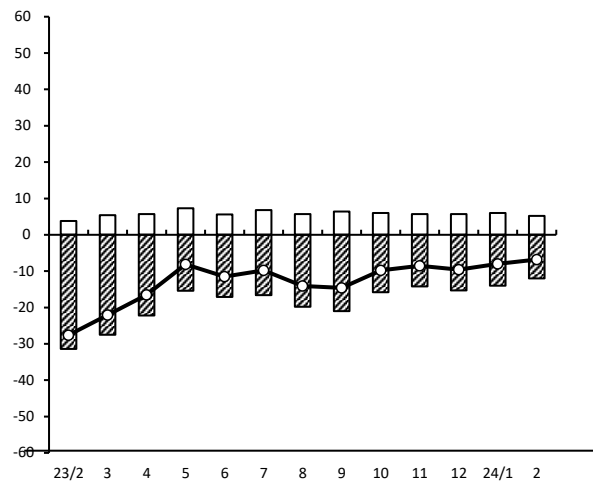
売上額



(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/2	22.8	-18.9	3.9
3	25.0	-15.5	9.5
4	28.0	-11.3	16.7
5	29.0	-8.1	20.9
6	27.5	-9.9	17.6
7	29.6	-10.2	19.4
8	28.9	-10.6	18.3
9	26.3	-11.8	14.5
10	27.1	-9.6	17.5
11	24.8	-7.5	17.3
12	25.7	-8.8	16.9
24/1	21.7	-14.2	7.5
2	18.9	-10.2	8.7

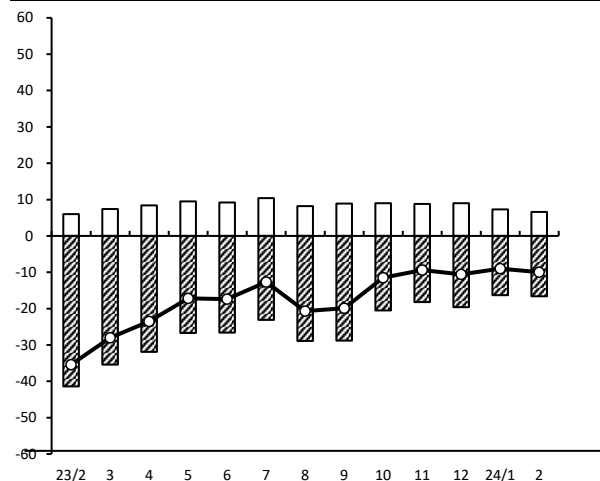
資金繰り



(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/2	3.8	-31.4	-27.6
3	5.4	-27.5	-22.1
4	5.7	-22.2	-16.5
5	7.3	-15.4	-8.1
6	5.6	-17.1	-11.5
7	6.8	-16.6	-9.8
8	5.7	-19.8	-14.1
9	6.4	-21.0	-14.6
10	6.0	-15.8	-9.8
11	5.7	-14.2	-8.5
12	5.7	-15.3	-9.6
24/1	6.0	-14.0	-8.0
2	5.2	-12.0	-6.8

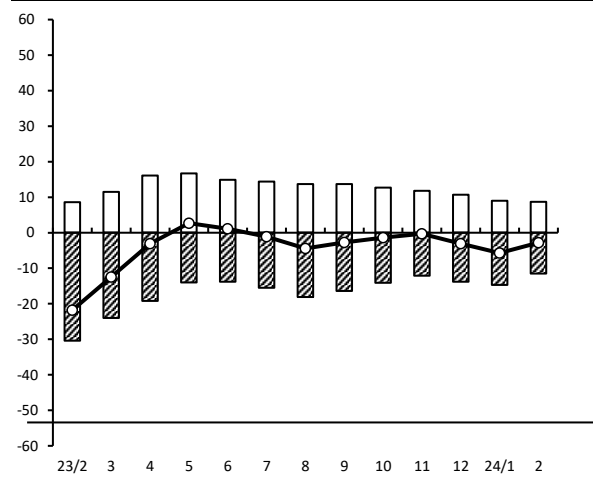
採算



(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/2	6.0	-41.4	-35.4
3	7.4	-35.4	-28.0
4	8.4	-31.9	-23.5
5	9.5	-26.7	-17.2
6	9.2	-26.6	-17.4
7	10.4	-23.1	-12.7
8	8.2	-28.9	-20.7
9	8.9	-28.8	-19.9
10	9.0	-20.5	-11.5
11	8.8	-18.2	-9.4
12	9.0	-19.6	-10.6
24/1	7.3	-16.3	-9.0
2	6.6	-16.6	-10.0

業界の業況

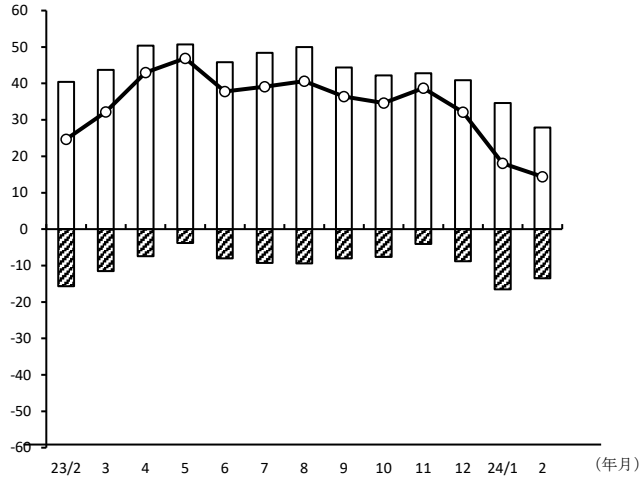


(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/2	8.6	-30.4	-21.8
3	11.5	-24.0	-12.5
4	16.1	-19.2	-3.1
5	16.7	-14.0	2.7
6	14.9	-13.8	1.1
7	14.4	-15.5	-1.1
8	13.7	-18.1	-4.4
9	13.7	-16.4	-2.7
10	12.7	-14.1	-1.4
11	11.8	-12.1	-0.3
12	10.7	-13.8	-3.1
24/1	9.0	-14.7	-5.7
2	8.7	-11.5	-2.8

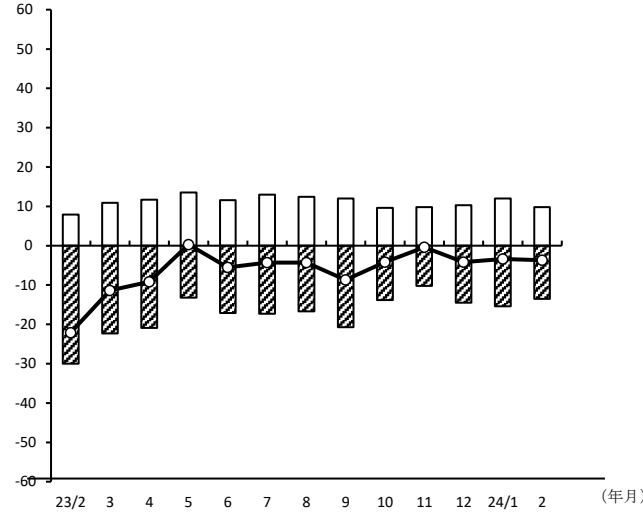
サービス業【旅館】（前年同月比）

売上額



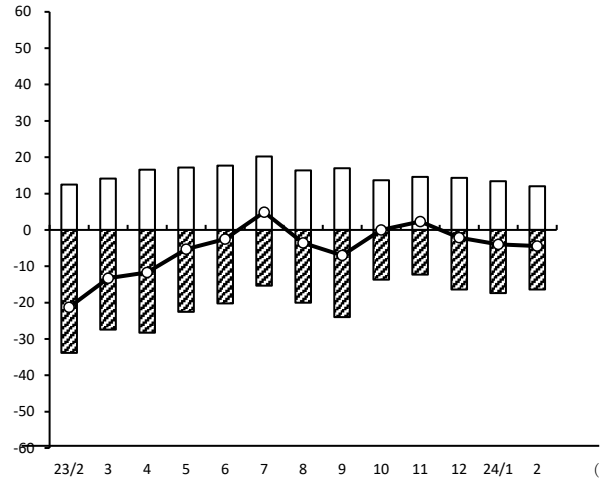
年/月	増加	減少	DI
23/2	40.4	-15.7	24.7
3	43.7	-11.5	32.2
4	50.4	-7.4	43.0
5	50.7	-3.8	46.9
6	45.8	-8.0	37.8
7	48.4	-9.3	39.1
8	50.0	-9.4	40.6
9	44.4	-8.0	36.4
10	42.2	-7.6	34.6
11	42.8	-4.1	38.7
12	40.9	-8.8	32.1
24/1	34.6	-16.5	18.1
2	27.9	-13.5	14.4

資金繰り



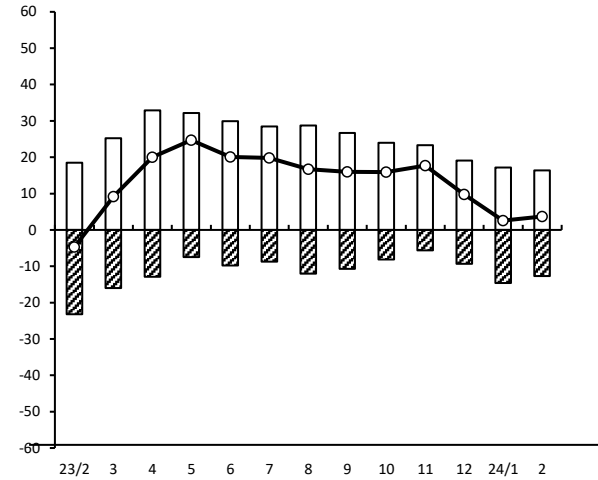
年/月	増加	減少	DI
23/2	7.9	-30.0	-22.1
3	10.9	-22.3	-11.4
4	11.7	-20.9	-9.2
5	13.5	-13.2	0.3
6	11.6	-17.1	-5.5
7	13.0	-17.3	-4.3
8	12.4	-16.7	-4.3
9	12.0	-20.7	-8.7
10	9.6	-13.8	-4.2
11	9.8	-10.2	-0.4
12	10.3	-14.5	-4.2
24/1	12.0	-15.4	-3.4
2	9.8	-13.5	-3.7

採算



年/月	増加	減少	DI
23/2	12.5	-33.8	-21.3
3	14.1	-27.4	-13.3
4	16.6	-28.3	-11.7
5	17.2	-22.5	-5.3
6	17.7	-20.2	-2.5
7	20.2	-15.3	4.9
8	16.4	-20.0	-3.6
9	17.0	-24.0	-7.0
10	13.7	-13.7	0.0
11	14.6	-12.3	2.3
12	14.3	-16.4	-2.1
24/1	13.4	-17.4	-4.0
2	12.0	-16.4	-4.4

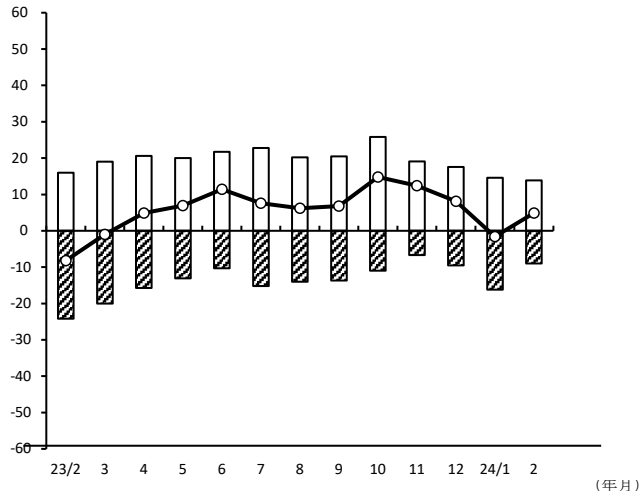
業界の業況



年/月	増加	減少	DI
23/2	18.5	-23.2	-4.7
3	25.2	-16.0	9.2
4	32.9	-12.9	20.0
5	32.2	-7.5	24.7
6	29.9	-9.8	20.1
7	28.5	-8.7	19.8
8	28.7	-12.0	16.7
9	26.7	-10.7	16.0
10	24.0	-8.1	15.9
11	23.3	-5.6	17.7
12	19.1	-9.3	9.8
24/1	17.2	-14.6	2.6
2	16.4	-12.7	3.7

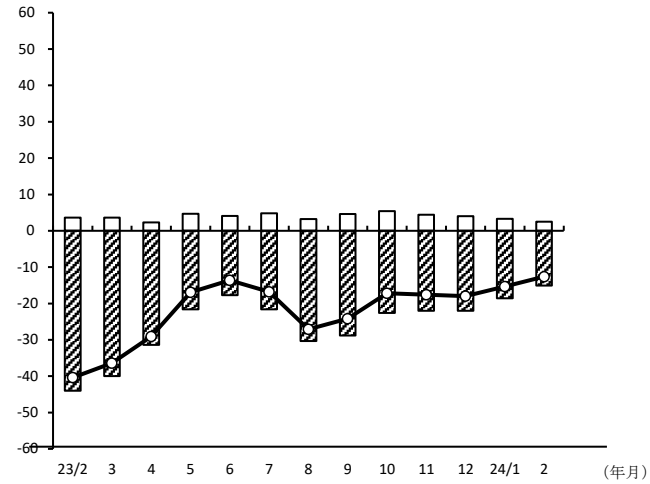
サービス業【クリーニング】（前年同月比）

売上額



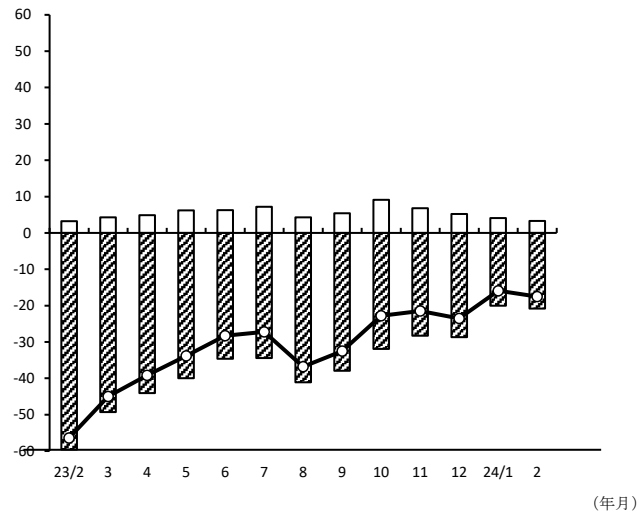
年/月	増加	減少	DI
23/2	16.0	-24.2	-8.2
3	19.0	-20.0	-1.0
4	20.6	-15.7	4.9
5	20.0	-13.1	6.9
6	21.7	-10.3	11.4
7	22.8	-15.2	7.6
8	20.2	-14.0	6.2
9	20.5	-13.7	6.8
10	25.8	-11.0	14.8
11	19.1	-6.7	12.4
12	17.6	-9.5	8.1
24/1	14.6	-16.2	-1.6
2	13.9	-9.0	4.9

資金繰り



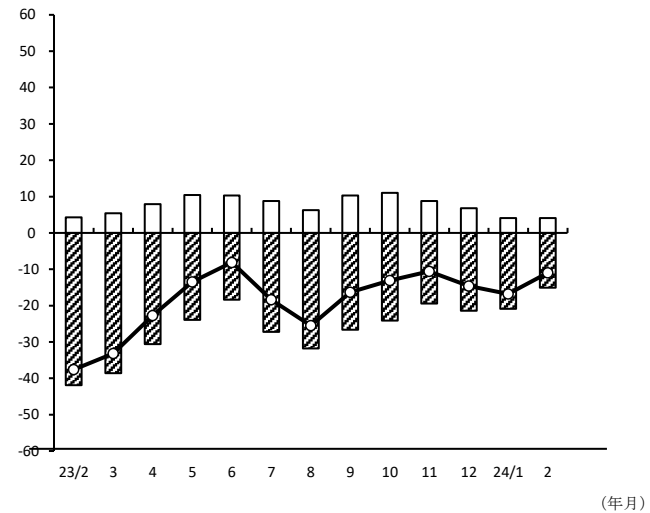
年/月	増加	減少	DI
23/2	3.6	-44.0	-40.4
3	3.6	-40.0	-36.4
4	2.3	-31.4	-29.1
5	4.7	-21.6	-16.9
6	4.1	-17.7	-13.6
7	4.8	-21.6	-16.8
8	3.2	-30.3	-27.1
9	4.6	-28.8	-24.2
10	5.4	-22.6	-17.2
11	4.4	-22.0	-17.6
12	4.0	-22.0	-18.0
24/1	3.3	-18.6	-15.3
2	2.5	-15.1	-12.6

採算



年/月	増加	減少	DI
23/2	3.2	-59.6	-56.4
3	4.3	-49.3	-45.0
4	4.9	-44.1	-39.2
5	6.2	-40.0	-33.8
6	6.3	-34.6	-28.3
7	7.2	-34.4	-27.2
8	4.3	-41.1	-36.8
9	5.4	-37.9	-32.5
10	9.1	-31.9	-22.8
11	6.8	-28.3	-21.5
12	5.2	-28.7	-23.5
24/1	4.1	-20.0	-15.9
2	3.3	-20.8	-17.5

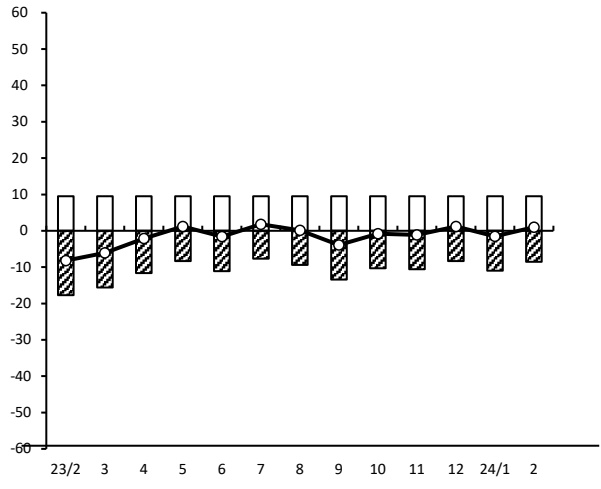
業界の業況



年/月	増加	減少	DI
23/2	4.3	-41.9	-37.6
3	5.4	-38.6	-33.2
4	7.9	-30.6	-22.7
5	10.4	-23.9	-13.5
6	10.3	-18.4	-8.1
7	8.8	-27.2	-18.4
8	6.3	-31.8	-25.5
9	10.3	-26.6	-16.3
10	11.0	-24.1	-13.1
11	8.8	-19.4	-10.6
12	6.8	-21.4	-14.6
24/1	4.1	-20.9	-16.8
2	4.1	-15.1	-11.0

サービス業【理・美容】（前年同月比）

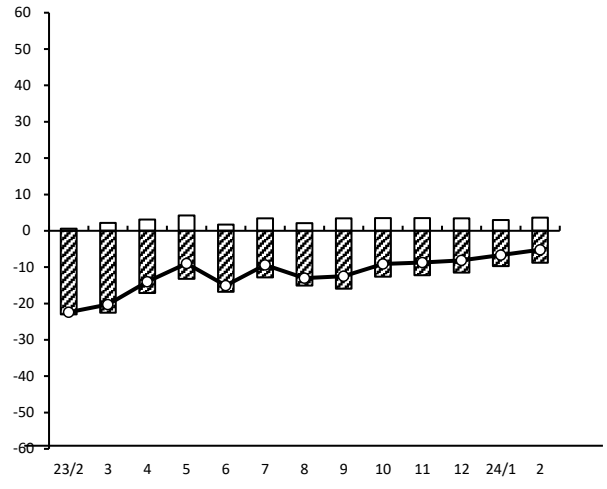
売上額



(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/2	9.5	-17.7	-8.2
3	9.5	-15.6	-6.1
4	9.5	-11.6	-2.1
5	9.5	-8.3	1.2
6	9.5	-11.1	-1.6
7	9.5	-7.7	1.8
8	9.5	-9.4	0.1
9	9.5	-13.4	-3.9
10	9.5	-10.3	-0.8
11	9.5	-10.6	-1.1
12	9.5	-8.3	1.2
24/1	9.5	-11.0	-1.5
2	9.5	-8.5	1.0

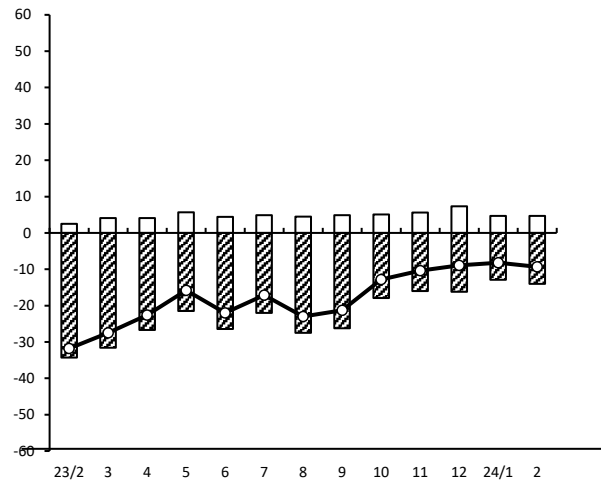
資金繰り



(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/2	0.6	-23.0	-22.4
3	2.2	-22.5	-20.3
4	3.1	-17.1	-14.0
5	4.2	-13.2	-9.0
6	1.7	-16.8	-15.1
7	3.4	-12.8	-9.4
8	2.1	-15.1	-13.0
9	3.4	-15.9	-12.5
10	3.5	-12.6	-9.1
11	3.5	-12.2	-8.7
12	3.4	-11.5	-8.1
24/1	3.0	-9.7	-6.7
2	3.6	-8.8	-5.2

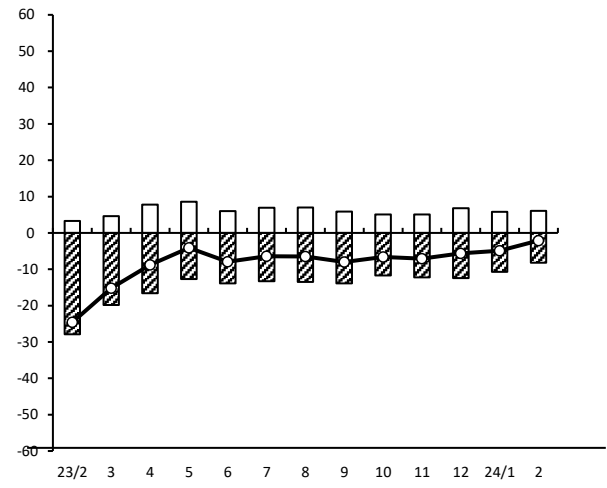
採算



(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/2	2.5	-34.3	-31.8
3	4.1	-31.6	-27.5
4	4.1	-26.7	-22.6
5	5.7	-21.5	-15.8
6	4.4	-26.4	-22.0
7	4.9	-22.0	-17.1
8	4.5	-27.5	-23.0
9	4.9	-26.2	-21.3
10	5.1	-17.9	-12.8
11	5.6	-16.0	-10.4
12	7.3	-16.2	-8.9
24/1	4.7	-12.9	-8.2
2	4.7	-14.0	-9.3

業界の業況



(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/2	3.3	-27.9	-24.6
3	4.6	-19.8	-15.2
4	7.8	-16.6	-8.8
5	8.6	-12.7	-4.1
6	6.0	-13.9	-7.9
7	6.9	-13.3	-6.4
8	7.0	-13.5	-6.5
9	5.9	-13.9	-8.0
10	5.1	-11.7	-6.6
11	5.1	-12.2	-7.1
12	6.8	-12.4	-5.6
24/1	5.8	-10.7	-4.9
2	6.1	-8.2	-2.1

小規模企業景気動向調査(2月期)における商工会経営指導員の主なコメント

*コメントについては、経営指導員回答の原文を掲載。

1. 景気全般

<改善傾向を示すコメント>

暖冬の影響、外国人インバウンドの影響により状況は好転しているが、総コストの上昇で採算は思うような好転はしていない。

(秋田県白神八峰商工会)

決算状況は昨年対比で好転している状況

(熊本県錦町商工会)

年度末に向けて人の流れも感じる。また、地域のイベントの開催も景気回復の一因と考えられる。しかし、人件費の高騰や人手不足など、先行き不透明な要因もある。

(鹿児島県南九州市商工会)

2月は例年通りの閑散期であったが3月以降の宿泊関連予約状況はコロナ以前のレベルに回復している。また派生販連業種も総じて売上回復が予測されます。

(鹿児島県屋久島町商工会)

<悪化傾向を示すコメント>

飲食店はコロナ後でも夜の集客が見込めず、さらには原価の高騰が進んでいる。価格転嫁に踏み切る事業者も増えてきている。

(福島県内郷商工会)

景気全般においては、ほとんどの業種が売上増加してはいるが、仕入価格、エネルギー価格、人件費等の上昇により、採算性がほぼ普遍にとどまっている状況にあると考える。また、人手不足によるサービスの質の低下等に対し、IT技術を積極的に導入することで対策をしている企業が目立つ。

(茨城県坂東市商工会)

前橋市にイケア、コストコ等の外資系が進出して賃上げを実施している。その影響もあり労働者の確保が難しくなっている。労働力不足と賃上コストが上昇して経営を圧迫している。

(群馬県しづかわ商工会)

この冬はスキー目的のインバウンドでコロナ禍前並みかそれ以上で賑わっているため、宿泊業や飲食業だけでなくコンビニエンスストア、ガソリンスタンドなどインバウンドが来る店舗は売上が大きく増加している。また以前は2月20日以降はインバウンドが激減していたが、今年は外国人スタッフが増えているせいか昨年より多く飲食店等は活況である。一方で地元住民向けの事業者は需要の減少に伴う売上の減少が続いている。

(新潟県妙高高原商工会)

業界全体として、震災不安からくる需要減少が見て取ることができた。新潟県内において既に宿泊キャンセルも数億円単位で発生しているため、4月以降の繁忙シーズンに向けて震災の経済打撃が心配される。

(新潟県畑野商工会)

能登半島地震の影響で、北陸がひとくりにされ、越前ガニをメインとした料理旅館の経営がひっ迫している。北陸新幹線福井駅開業を控え、コロナ禍の時期に客室改装を行ったところもあり、経営に対する意欲が失われるのではないかと不安である。

(福井県福井北商工会)

○売上は昨年度より増加した事業者は半数以上になるが、仕入価格が増加した事業者は約70%近くになっており、物価高の影響を大きく受けていることが見込まれる。○採算面や資金繰りについては不変のところが多いが、減少も含めると80%以上にいなるため、まだまだ業況が回復基調にあるとはいえない。○また仕入等の物価高に加え、依然として、人材の確保・育成・定着が一番の経営課題となっている。

(福岡県春日市商工会)

全般的にコロナ前の通常の景況状況にあり、売上も前年比伸ばしている事業所も多い。コロナ前を上回る売上には至っていないが、80%から90%で今後も安定推移するのではとの意見が多い。

(鹿児島県鶴の町商工会 野田支所)

2. 製造業

<改善傾向を示すコメント>

昨年同月では電気代の高騰が大きく影響出ていたため、昨年と比べると状況は良い方向に向かっている。

(秋田県白神八峰商工会)

食料品関連の事業者は、仕入れ価格上昇に伴う価格転嫁により売上額は上昇している。暖冬の影響によりシーズン向けの商品や顧客(店舗)は売上が伸び悩んだ。慢性的な人手不足は続いていて苦しい状況である。繊維工業関連の事業者は、季節商品の製造時期で、業務量が多いものの採算は悪い。メーカーも物価高の影響で単価を引き上げることが難しいとの話で、価格交渉がうまく進んでいない。機械金属関連の事業者は、受注は減少している。既存顧客からも悩みの声が聞こえている。単発の受注の営業をかけているが厳しい。

(秋田県かづの商工会)

製造業に関しては、燃料費高騰の影響が続いており、利益を圧迫している状況。食料品製造業の厳しさが際立っている。

(宮城県栗原南部商工会)

<悪化傾向を示すコメント>

食料品…生産高は前年比微増。工場内の省人化や作業改善の効果が表れた。今後の取組では市内の肉魚の加工会社から缶詰商品化の相談があり対応中。繊維工業…受注額などに大きな変動はなく安定している。従業員の高齢化及び人手不足が懸念材料であり、需要が高まっても受注量増加の早期実現は難しいと捉えている。エネルギー価格の高止まりや人件費高騰への対策も継続。機械・金属…昨年比微増で推移している。昨年末に埼玉にある取引先が加工部門を撤退することとなり、当社が設備・人材・継続案件を引き継ぐことになった。次年度はこの影響で売上増加が見込まれることになるが、遠方にある事業所のため効率化を行なうための経営判断が必要。

(秋田県由利本荘市商工会 岩城支所)

業種により好不況の波があり、中国経済の影響を受ける事業所は生産が減少傾向である。

(茨城県筑西市商工会)

食料品製造業では卸先事業者の減少に伴い年々売上が減少。前年より仕入単価が上がっていることもあり採算は厳しい。

(栃木県壬生町商工会)

大手メーカーの不正などもあり、休業する工場もある。その4・5次下請けは更に厳しい。

(静岡県奥浜名湖商工会)

食料品製造は地元旅館におろしている企業であったため、能登半島地震による宿泊者の激減(間接被害)により影響を受けている。食料品製造で首都圏や関西圏での石川フェアに出展した業者は今までにないほどの売上を記録している。加賀地域は被害がなかったが、能登への義援金として気持ちが集まったものである。

(石川県山中商工会)

食品製造業は売上は横ばいであるが、豆腐製造業者2件廃業するなど食品製造業者が減少している。また小売店の廃業等により卸先も減少している。

(岐阜県高山北商工会)

食品製造業関連の売上は増加しているが、燃料コスト高騰の影響により利益を圧迫している。水産加工業でも原料となる魚の価格高騰が続いている。機械金属製造業では、一部の下請け企業で、ダイハツ関連の影響により受注低下し、採算が悪化している。

(島根県石中央商工会)

トヨタ自動車の不正問題に関連して自動車部品製造企業への影響(受注減)が出てきている。

(徳島県大麻町商工会)

売上は不変であるが、包装紙代、卵代、油代等の価格が高騰しており、仕入代が上昇しているため、粗利が悪化している事業所が多い。加えて電気代等の諸経費も上がっているため、厳しい経営を迫られている。加えて、取引先の関係上、インボイス登録を行った事業者もあり、今回の申告から消費税も課税されており、頭を悩ませている。

(長崎県諫早市商工会 西部支所)

3. 建設業

<改善傾向を示すコメント>

建設業について、年度終わりの需要と能登半島地震の復興需要が重なり、受注増加となっている。人手不足により工期の長期化や回転率が課題となっている。

(新潟県畑野商工会)

電気工事業では、能登半島地震の影響で石川県及び富山県の携帯基地局の設備に被害があり、修繕対応している。その他、工場系で設備投資の動きがあり受注が増加した。

(富山県富山市北商工会)

災害復旧工事の新たな公共工事入札が出ており、業界的にはにわかには活気づいている。一方で同様の工事が一齐に動き始めたため、ブロック等の材料の入手が難しく工期内に工事が完了しない可能性がではじめている。また、雪が降らないため、除雪作業による売上がほとんどない状態である。

(兵庫県新温泉町商工会)

<悪化傾向を示すコメント>

記録的な暖冬で、除雪の需要が極めて少なくなっている。その為冬場の除雪を請け負っている建築業者の収入が大きく減少している。しかし雪が少ないことから冬場の作業停滞の影響は少なく、早めに工事を再開できる業者が多くなる見込みである。

(青森県今別町商工会)

建設業関連の事業者は、降雪量が例年より著しく少なく、除雪回数が減少したことによる売り上げ減。資材、燃料、人件費は高止まりで採算は悪い。一方で、冬期間に通常止まる仕事が動き始めており、業界の動向は上向き。

(秋田県かづの商工会)

今年は、暖冬の影響により降雪量が少なく、降雪地域の建設業にとっては冬期間のメイン業務である除雪作業の稼働が無く、例年以上に資金繰りも圧迫している状況にある。行政に対して待機料の金額アップを要望する等、経営的にも厳しい状況を強いられている。

(福島県会津美里町商工会)

今年は、暖冬の影響により降雪量が少なく、降雪地域の建設業にとっては冬期間のメイン業務である除雪作業の稼働が無く、例年以上に資金繰りも圧迫している状況にある。行政に対して待機料の金額アップを要望する等、経営的にも厳しい状況を強いられている。

(福島県会津美里町商工会)

資材価格や人件費等の高騰により、発注者の予算と引渡し価格が乖離する傾向にあり、受注に至らないことがある。

(新潟県寺泊町商工会)

当地区は軽微ではあるが能登半島地震の影響による災害もあり、需要もあるようだ。ただ災害復旧は単価が安いようである。人手不足、同業他社の廃業などで忙しい想いをしているようだ。暖冬で除雪の仕事がないのが救いとも言っている。

(福井県福井北商工会)

個人宅の新築価格が1.5倍になっているため、受注件数が減少し、受注があっても利益が見込めない。

(静岡県掛川みなみ商工会 大須賀)

人手不足が原因で受注案件はあるものの受けられない事業所が発生している。また、能登半島の地震の影響により、一部の部材が急増していることから更なる原材料価格の高騰が懸念される。

(静岡県大井川商工会)

人件費関連の上昇に苦慮されている。コロナ禍からの脱却は出来ており、売上については安定している企業が多いものの、インボイスの開始で各社対応に追われている。取引している職人の中でも登録の有無で各人の方針が異なっており、引続き対応が必要になると思われる。

(岡山県岡山北商工会)

年度末の3月間近で飛び込みの案件受注もあり、工期までに工事を完成させることに苦勞している。対馬市内の人手不足は変わらず深刻で、代表者や役員が現場に出ることも多いとのこと。

(長崎県対馬市商工会)

公共工事の工期が3月末の案件を受注している建設業者は工期までに工事を終わらせないといけないため、この時期はかなり忙しくしている印象。3月も今の状況が続くと思われる。

(沖縄県竹富町商工会)

4. 小売業

<改善傾向を示すコメント>

暖冬の影響により、例年より来客が多く売上確保につながっている。しかし、仕入れコストも高くなっているため、思った利益確保ができていない。

(秋田県白神八峰商工会)

地元住民を客層とする食料品小売業および家電小売業は、高齢化・人口減少に伴う需要の減少により、売上・客数とも減少が続いている。一方観光客が来店するコンビニエンスストア等はスキー目的のインバウンドで賑わっている。

(新潟県妙高高原商工会)

〇一昨年より昨年、昨年より今年と少しずつ業績が上向いてきている。コロナ制限解除で来店客や催事の集客が増えてきていることが主な要因。また、コロナの影響ですべて袋詰めの商品を販売していたが、量り売りなどもできるようになり、売り方自体もコロナ前に近い形に戻すことができるのも好材料とのこと。／海産物小売業〇材料はネットで安く仕入れるなどの工夫を行って物価高に対応している。マルシェなどのイベントも増えたため、売上は増加傾向にある。／米粉パン製造小売

(福岡県春日市商工会)

<悪化傾向を示すコメント>

物価高騰の影響の長期化により、消費は依然として停滞している状況が継続している。年末年始からの消費の反動が2月に影響していることも考えられる。物価高騰に実質賃金の上昇が追い付いていないことから、消費が停滞している一つの要因として捉えている。生活に必要な最低限の消費に留まっている状況にある。

(福島県会津美里町商工会)

衣料品小売業においては、通常売り上げに加え、学生服等の季節性の需要により売上増加傾向であるが、仕入価格高騰により採算性は不変。食料品小売業においては、値上げ前の駆け込み需要等により売り上げ増加傾向。耐久消費財小売業は消費の冷え込みや、新製品ではなく旧モデルを安価に購入する顧客動向がみられる。

(茨城県坂東市商工会)

衣料品:冬物と春物の間で比較的閑散期となっている。食料品:原材料価格の上昇はあるものの、価格転嫁の流れもできつつある。消費財:コロナ禍の底を脱し、個人消費の持ち直しとともに回復基調にある事業者も。

(東京都昭島市商工会)

八百屋などの地域密着店はスーパーなどに客が離れつつある。しかし移動手段をもたない高齢者の需要は高い。今後の高齢者需要はあるものの母体数としては減少しかないので、今後の売り上げ確保への道筋を模索されている。

(岐阜県笠松町商工会)

衣料品小売業では、暖冬の影響で冬物の需要が落ち込んでいる。食料品小売業では、年末年始の反動を受け消費は減少傾向にある。

(兵庫県丹波市商工会)

衣料品は、暖冬の影響で冬物の売れ行きが全体的に悪くなっており、在庫処分のための値引きで採算も悪化しつつある。食料品は、バレンタインに合わせ、既存商品とチョコレートを掛け合わせた限定商品の開発・販売を実施するなど、常に店舗への来店動機を強める工夫を行っている企業もある。自動車販売においては、大手メーカーの不正問題により新車販売が低調。依然として納車時期が決まらない車種も多い。一方で中古車需要が伸びているが、物価高騰の煽りで成約まで時間を要するケースが多い。家電、家具販売業においても仕入単価の上昇が続いており、利益確保が難しい状況。

(鳥取県鳥取市東商工会)

衣料品関連の事業者は、先月と比較して微減傾向である。冬物SALEをおこなっているが、客足は落ち売上が伸び悩んでいる。3月にはイベントも行われる予定があり期待している。食料品関連の事業者は、2月は閑散期であり、来店客も少なく売上は対前月比で減少している状況である。耐久消費財(自動車販売)関連の事業者は、先月より売上が落ち込んでいる状況である。仕入単価は変動なし。

(岡山県みまさか商工会 勝央支所)

小売業は、人口減少の影響により全体的な売上高が減少し、価格転嫁に概ね対応できている企業が多いものの、燃料コスト増加の影響もあり採算が厳しくなっている。耐久消費財は、電気料金値上げの影響に伴い省エネ家電販売の動きが堅調。しかし、ダイハツ関連の影響により自動車販売会社の採算は悪化。

(島根県石中央商工会)

各種商品の値上げが進んでいる。お客様も必要な商品を必要な数買い上げる傾向。買い上げ点数を抑えている状況。

(鹿児島県鶴の町商工会 野田支所)

5. サービス業

<改善傾向を示すコメント>

宿泊業に関しては外国人インバウンドの影響により売上確保につながっている。併せて洗濯業も業況は好転している。理美容業に関しては昨年比較で好転している。

(秋田県白神八峰商工会)

全般的にやや好況。暖冬により懸念されていた積雪もスキー場周辺はギリギリ持ちこたえたことからスキー客が絶えることなく、周辺の宿泊関連やスポーツ用品レンタル、飲食店にも波及効果がみられている。

(秋田県仙北市商工会 田沢湖支所)

観光客や旅行に出かける人たちも増加し景況は良いと感じるが、物価等の増加もあり利益の幅は低い。

(茨城県筑西市商工会)

<悪化傾向を示すコメント>

寒冷期により客足が鈍り、消費動向も鈍化傾向、依然として経費支出の増加が課題となっている。

(宮城県東松島市商工会 鳴瀬支所)

クリーニング業については、季節の変わり目でのご利用が多いため昨年度と比べても大きな変動はない。

(埼玉県東松山市商工会)

理美容業では、年間通じて季節的にも落ち着くシーズンであり、売上は微減。既存店は新規需要獲得が存続の分かれ目。

(栃木県壬生町商工会)

先月の反動で外出控えもあり、理美容やクリーニング、宿泊施設など生活関連のサービス業種は、やや減収気味。

(群馬県みどり市商工会)

宿泊業は冬季休暇事業所が殆ど。洗濯理美容業は原材料エネルギー価格の高止まりが続き、価格転嫁もし辛く苦戦している。

(富山県立山舟橋商工会)

飲食関係のサービス業は、売上が伸びている事業者があるが、同業者の廃業や休業の影響など、前向きな理由ではない。

(長野県南木曾商工会)

リネンサプライ業であるが、材料他仕入れコストが上昇し続けているのに加え、人手確保のための人件費が増加している。4月からの価格改正のお願いに伺っていて、これが実施できれば、少し落ち着いてくると思われる。

(京都府与謝野町商工会)

旅行支援が終了し、旅館業ではやや顧客が減少している。洗濯業では、古い機械の場合燃料消費が多く、経費圧迫しており、価格転嫁できていない企業は、資金繰りが厳しく、機械更新もままならない。理美容業は、資材コストもあがっており、経費圧迫されている。

(島根県石中央商工会)

旅館関連については前年同期と比較しても良い。同年前月は積雪地方のため例年休業があるが2月は客入りもいと聞いている。資金繰りに関してコロナ時代に借り入れた返済が始まる事業所も多く返済資源が潤沢にあるかは疑問がある。

(熊本県小国町商工会)